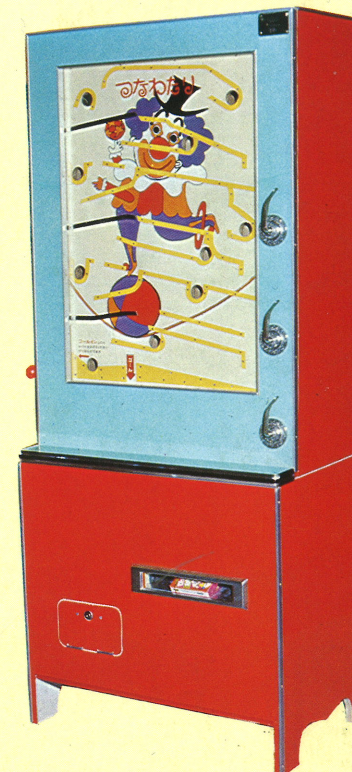
昭和47年5月25日第3種郵便物認可　第5巻第3号　昭和51年2月28日発行　毎月一回28日発行

アミューズメント産業

THE AMUSEMENT INDUSTRY

March 3 VOL.5 NO. 3 1976

特集●'76春の全国遊園地催事企画

（アミューズメント産業　3月号）　昭和四十七年五月二十五日第三種郵便物認可　第五巻第三号（通巻五十号）　昭和五十一年二月二十八日発行　定価五〇〇円（送料込）

INNOVATOR

カンガルーマークでお馴じみの、私たちパブコは常に、明日のメカニックを考えています……。

技術革新による高品質が高収益をお約束する
セガのアミューズメント・マシン

■セガは業界随一の製品をご用意し、お客様のあらゆるニーズに即応できますよう、万全を期しております。

■セガの営業・販売・サービス活動は、全国130ヵ所を拠点に、300台の車両を駆使し、完全を期しております。

■ご利用方法は、お手軽なレンタル、お求めやすい〈セガ住友ローン〉〈セガ百十四ローン〉など、各種ご用意しております。

セガ・バレット・マークII

大型TV画面とガン・アクションが生み出す迫力とスリル！

セガ・プント・バンコ

コンピューターによってルーレットのすべてが楽しめる。

(この機種は運営基準に沿ったメダルゲーム場にてご使用下さい)

トレド(2人用)

米国ウィリアムズ社製最新型フリッパー

ロックオーラー 461(100曲)

豪華なコンパクト・ジュークボックス(米国ロックオーラー社製最新型ジュークボックス)

ロータリー・103

連勝式のニュータイプ

ROTARY-103

NEXT-GAME A・B任意選択方式

- 業界でも信頼性の高い最高級機で多量のＩＣを使用し、確実に作動する高性能マシンです。
- 配当――独自の方法により四段階に可変できます。
- NEXT GAME――A・Bを任意に選択でき、確率も可変できます。
- DOUBLE――内・外枠交互点灯
- 走行――NEXTのスピードや音量などはすべて調整可能です。

定格

電　圧　100V　50～60Hz
消費電力　40W

寸法規格

高さ……………… 850mm
巾……………… 550mm
奥行……………… 225mm
重さ……………… 27kg

〒91－11757　通産省　〒型式承認認可
物品税課税商品

堅実に人気上昇を続ける

LANCELOT

ホッパー採用　ワンモアチャンス

- スロットマシンに変わる全く新しいゲームマシンです。
- 配当率、ゲーム性、故障率とも従来のイメージを一新した新鋭機です。
- 配当――シングル10・15・20　ダブル20・30・40
- JP――シングル50×(1枚～5枚)　ダブル100×(1枚～5枚)
- 固定配当――CHERRY・BAR
- 移動配当――適中配当×(1枚～5枚)最高200枚まで払出します。
- 固定配当とJPは関係ありません。

定格

電　圧　100V　50～60Hz
消費電力　120W
ヒューズ速断性2A (IC回路専用)
使用ランプ 0.11A スワン球24V

寸法規格

高さ……………… 833mm
巾……………… 570mm
奥行……………… 335mm
重量……………… 33kg

〒91－11422　通産省　〒型式承認認可
物品税課税商品

ランスロット

ロータリー・ボーナス・ジュニア

国産最高級品

ROTARY-BONUS-JUNIOR

ボーナス新設　ホッパー採用

- NEXT GAME は3ゾーン方式でA、B、Cを任意に選択できる独得のゲーム性を追加しました。
- 多量のＩＣを使用した高性能マシンです。
- 配当率は独自の方法により四段階に可変できます。
- スピーカーの音量や音の周期も自由に選定できます。

定格

電　圧　100V　50～60Hz
消費電力　60W

寸法規格

高さ……………… 860mm
巾……………… 550mm
奥行……………… 335mm
重量……………… 29kg

〒91－11757　通産省　〒型式承認認可
物品税課税商品

特許公開のお知らせ

当社が昭和48年に連複式(ロータリーパルス)を開発して以来申請中の特許がこゝに公開されるに至りました。
当業界に於いて、多数の類似品等が生産されている昨今ですが、今後は業界清浄化の一念をもつて厳しく対処致したい所存でございます。よろしくご協力の程、お願い申し上げます。

実開昭	50－37596号
実開昭	50－36684号
実開昭	50－36685号
実開昭	50－36686号
意　願	30011号
商　願	123057号
通産省	〒91－12565

連勝複式—ボックスタイプの決定版

ROTARY-DELUXE

ロータリー・デラックス

寸法規格

高さ……………1056mm
(テーブル高さ820mm)
奥行…………… 620mm
巾…………… 700mm
重量……………60kg

定格

電圧　圧……… 100V
50～60Hz
消費電力………65W ～125W
物品税課税商品

特　徴

- 内部円盤回転式(アクリル・ドーム付)で迫力満点
- 当社自身のＩＣ回路使用
- 1メダル用、2メダル用とWシステム採用
- NEXT GAME 3ゾーン方式でゲーム性の大巾アップ
- コインボックス専用鍵付き引出し方式
- 移動に便利なキャスター付(ロック可)
- 室内ゲームに便利な両サイド灰皿付

ゲーム内容

- 配当――ダブルの時は表示の2倍
- JP――1メダル150(ダブル300)
  2メダル300(ダブル600)
- ボーナス――1－1のみ6回目の的中時は1メダル側30枚・2メダル側60枚でペイアウト
- 配当率――4段切替式 (NEXT GAME 2段階)

専用メダル
外形24.4mm　厚さ16.5mm
米貨25セントと同サイズ

株式会社 関西企業
本　社・宝塚市光明町244
TEL (0797) 72－5600 (代表)
豊中営業所・豊中市名神口3丁目9番1号タイヨービル5F
TEL 06 (333) 0323 (代表)
尼崎営業所・尼崎市南武庫之荘3－25－1 松家ビル201号室
TEL 06 (422) 0797

この機種は、金品の提供・交換等、賭博行為に使用すれば、処罰されます。メダルゲーム場は運営基準を厳守してください。

魅力がいっぱい ふたつの顔

0（ゼロ）戦のスリルを満喫

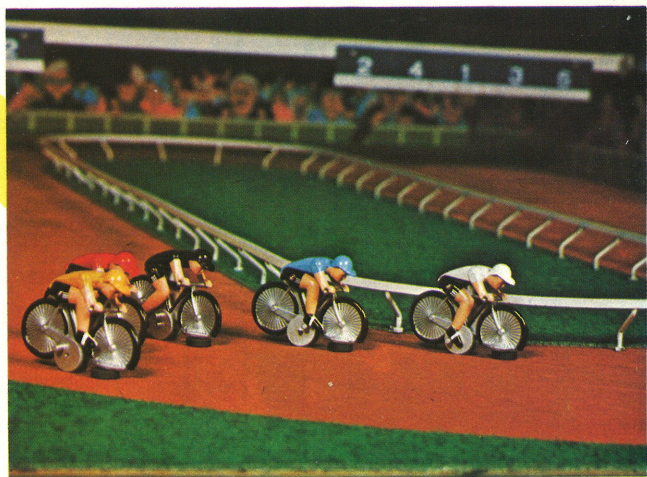
神風

仕様
サイズ　幅650%×高さ1,720%
×奥行950%
総重量　80kg
電　気　AC100V/200W/50・60HZ

1台で2台の活用 競輪セット

新発売

おなじみフジ・ハーネス・デラックスの競馬ゲームが、競輪ゲームに早変り。競輪選手の足が動き、ペダルを踏んで、競いあいます。取り付けは簡単。ただ、セットを変えるだけ。他社のハーネスなどにもご利用できる、日本で始めての試みです。

1セット
競輪用テープ　2本
競輪用人形　6台

お問い合わせ・お申し込みは

総発売元 **フジ・エンタープライズ株式会社**　東京都新宿区北新宿1−7−21 高沢ビル1F　〒160 ☎03（365）0611（代）

フジ・エンタープライズ㈱札幌支社	〒062	札幌市豊平区平岸2条3−71	☎（011）841−2087（代）
フジ・リース株式会社	〒151	東京都渋谷区本町5−37−12	☎（03）378−4961（代）
城南プロンディ	〒144	東京都大田区東糀谷3-13-10（第一三喜ハイツ）	☎（03）753−4351（代）
動産実業	〒020	盛岡市仙北町下野30	☎（0196）35−5626（代）
㈱東海アミューズメント	〒467	名古屋市瑞穂区豊岡通り3−43	☎（052）851−2978（代）
株式会社　山信	〒150	東京都渋谷区神南1−10−16（東亜ビル）	☎（03）463−2500（代）
バイタル商事株式会社	〒986-61	宮城県古川市福沼字富沼1−2	☎（02292）3−6711（代）
株式会社　ガルフ	〒942	新潟県上越市大字藤巻866−1	☎（0255）23−6701（代）
㈱日本海ジューク	〒952	新潟県両津市可茂歌代3の5の12	☎（0259）2−3753（代）

この機種は、金品の提供・交換等、賭博行為に使用すれば、処罰されます。
メダルゲーム場は運営基準を厳守してください。

面白さが群を抜く

連続ヒット作。

ラッキースター

軽快なスロットマシンスタイル

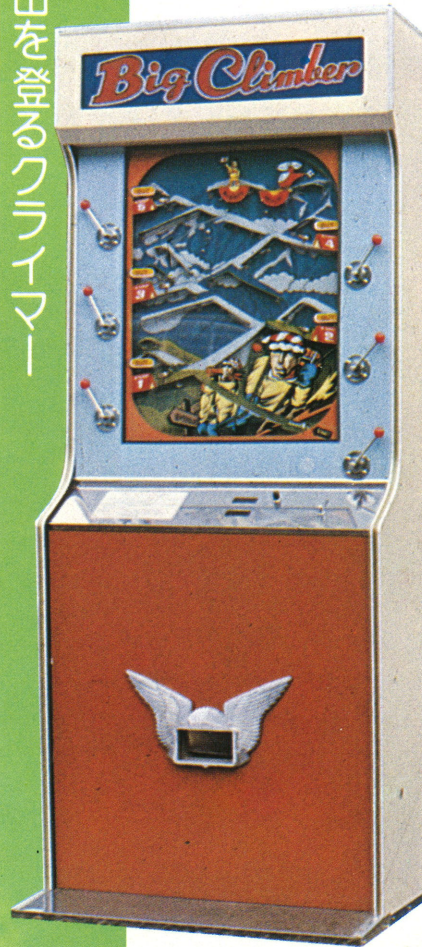
狙いは同絵柄。そろえば景品お楽しみ。すでに、おなじみの話題作。そのユニークさに根強い人気があります。

〈仕様〉
高さ：1,600%　幅：500%
奥行：500%　重量：80.5kg
景品：ガム・キャラメル・他

ビッグ・クライマー

新製品

玉が山を登るクライマー

余分な回路を取り除き、取り扱いが簡単な、低価格製品です。玉をハンドルで第1、第2、第3のキャンプ順に打ち上げ、頂上の穴に入れると景品ができます。

〈仕様〉
高さ：1,745%　幅685%
奥行：490%　重量：40kg

ヒットエンドラン

本格的な野球ゲーム

ヒットの穴に入るとランナーが走行し、歓声音がでます。ホームランになると大歓声がわき、野球場の臨場感そのものです。

〈仕様〉
高さ：1,660%　幅：610%
奥行：580%　重量：50kg

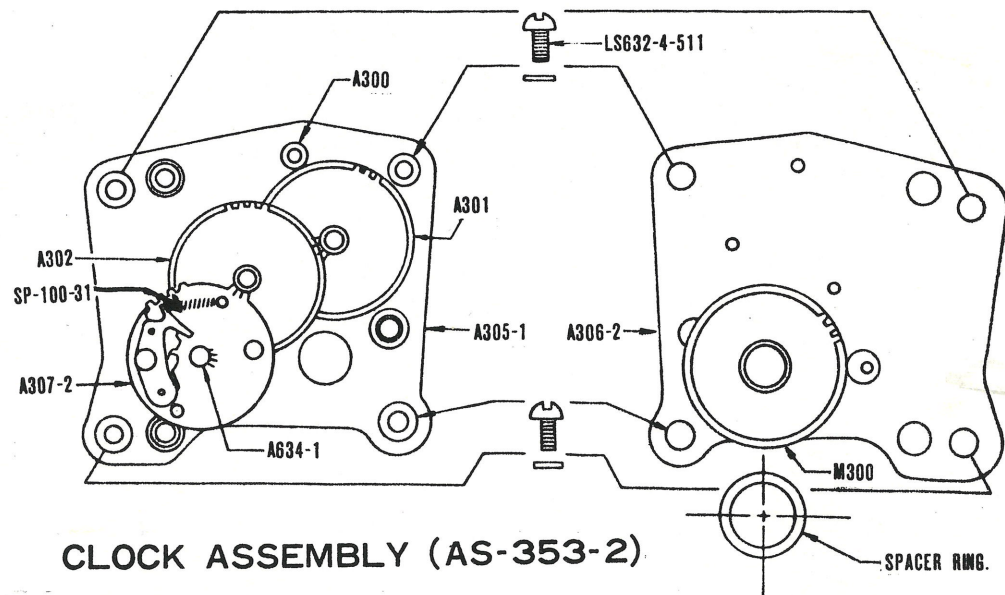
お申し込みは　総発売元 **潮産業株式会社**　埼玉県戸田市氷川町2−14　〒335 ☎（0484）43−1382（代）

大阪営業所	大阪市淀川区三国本町2−1−3 VIPビル203号	☎（06）395−0940（代）	〒532
九州営業所	北九州市小倉北区東篠崎1−11−6 九州ビル	☎（093）931−1035（代）	〒803
福島営業所	福島県会津若松市中町3−53	☎（02422）5−2236（代）	〒965
製造元	朝日興業㈱		

MACHINE・PARTS・GLASS・MEDAL・TOOL・MACHINE・PARTS・GLASS・MEDAL・TOOL・MACHINE・PARTS・GLASS・MEDAL・TOOL

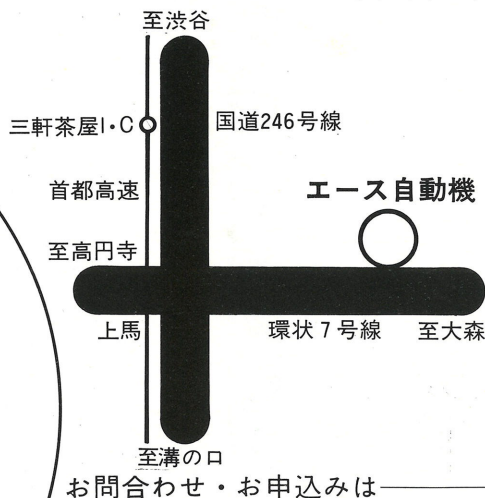
こんな部品も あつかっているのです

CLOCK ASSEMBLY (AS-353-2)

MACHINE・PARTS・GLASS・MEDAL・TOOL・MACHINE・PARTS・GLASS・MEDAL・TOOL・MACHIN・PARTS・GLASS・

〈仕様〉
定格消費電力：71W
寸法：295(W)×372(H)×378(D)㎜
電圧：AC 100V ±10%　50/60Hz

MANIX

至渋谷
三軒茶屋I・C
国道246号線
首都高速
エース自動機
至高円寺
上馬
環状7号線
至大森
至溝の口

お問合わせ・お申込みは

輸入娯楽機械販売・部品工具販売
Ace Jidoki Co., Ltd.
エース自動機株式会社
本社　東京都世田谷区野沢2の20の1
〒154 ☎ (03) 410－0525（代）

たっぷり、たのしんで。

ニューマシン勢揃い。ゲーム場の人気を独占

①キングハンター
②タカラジマ
③オートパチンコ
④ビッグ・ハンター（4名用）
⑤ファインプレーII
⑥ロング・ヒッター
⑦ホームランキング
⑧キングアンドクィーン
⑨ワールドシリーズ
⑩サーカス
⑪サファリードライブ
⑫アタックボールA
⑬つり天狗
⑭マーク7
⑮スパーク・シュート
⑯スペース・クレーン

お問合せ・お申し込みは

遊園機械の製造・販売・企画・委託経営・貸付

SANKYO
三共精機株式会社
東京本社　東京都文京区後楽2－4－5　☎ 03 811－9528(代)
大阪支店　大阪府守口市寺方本通り2-12　☎ 06 998－9251(代)
中野工場　東京都中野区中野5－1－15　☎ 03 387－2295(代)

人相と自信

梅原　健一

大衆のレジャー思考は、従来の物消費型から時間消費型のレジャーに移行していると思われる昨今である。このような情況下にあり、遊園地関連業界では、いかに対処しなければならないかという問題を山ほど抱えている。

さて、私は人相とか手相などの易学には興味を持たないが、ひとつの仕事に一生懸命打ち込んでいる人を見ると、自然に新しい顔がつくられていくのを感じる。その道に生きて行こうとする人の、仕事に対する姿勢が伺えるのである。「徹底したプロ意識は人相をつくる」といい、また「人相は職業に対する自信を表わす」ともいわれる。世代に応じた顔に責任を持てという先達の言葉が思い出される。

いうまでもないが、私達は遊園地関連業に従事している者として、仕事と商品に信頼と自信を持たなければならない。さらに、この業界が果たす社会公共性を再認識し、それぞれが企業として個人として、自信をもって仕事にあたらなければと思う。

（株式会社協和代表取締役）

アミューズメント産業

VOL.5 NO.3 1976

3

THE AMUSEMENT INDUSTRY

3月号

もくじ

特集　シーズンを前に準備整う

'76春の全国遊園地催事企画

関東

●カッパピア……

'76フラワーショー

会期・三月七日～六月六日
内容・十万球のチューリップ、パンジー、ツツジ、バラなどの花々で飾る。園芸直売もある。

「野生の動物王国」
内容・催事場に、動くポップでマサイ族と猛獣のいるジャングルを再現。
入園料・おとな三百円、中学生二百五十円、こども百五十円。

●小山ゆうえんち　ヘルスセンター……

関東郷土芸能おはやしコンクール

会期・二月二十二日～三月二十八日の日曜・祝日。
内容・関東のおはやし保存会などの団体で参加し、祭礼時に行うはやしを主体とし競技する。審査員に宮田輝氏他。
入場料・おとな七百円、こども四百円。

●偕楽園レイクランド……

世界のヘビ展

会期・二月八日～五月三日
内容・約百種のヘビを展示。コブラとマングースの決闘がある。入場料はおとな三百円、こども二百円。
他に、「チビッコショー」と題してテレビのキャラクターもののショーが、休日にある。
入園料・おとな三百円、こども百五十円。

●谷津遊園……

'76谷津フラワーカーニバル「なかよしアメリカ二百年史」

会期・三月十四日～七月四日
内容・第一会場の催物会場では、コロンブスのアメリカ大陸発見から、アポロ11号による人類最初の月面着陸まで十一場面を、動きと、照明と音楽とで楽しめるように構成。第二会場の円型プールは、アメリカにおける交通機関の歴史で構成。自由の女神を中心に、駅馬車、ショーボート、サンフランシスコのケーブルカー、クラシックカー、ジャンボジェット旅客機が回る。第二会場は六月十三日まで。
名物春のばらは、五月中旬から六月中旬が見頃。
入園料・おとな五百円、こども二百五十円。

●後楽園遊園地……

秘密戦隊ゴレンジャー「人間爆弾の恐怖」

会期・二月二十九日～四月十八日の日曜・祝日、春休み期間中は毎日。
内容・テレビで人気のゴレンジャーのショーを野外劇場で開く。
他に「アイドルキャラクター「ドンチャック」のバラエティーショー」を三月二十日から四月四日、五月二日から五月五日の毎日開催。
入園料・おとな五百円、こども二百五十円。

●船橋ヘルスセンター……

わいわいパレードこどもショー

会期・三月二十五日～四月四日と五月の日曜、祝日。
内容・パレードバンドを先頭に、ぬいぐるみや花の四輪自転車をはじめ、珍しいものがゾクゾク行進。わいわいパレードは、こども広場の野外ステージへと移り、ショーをくり広げる。五月二、三、五日は、UFOロボ・グレンダイザーのショー。
他に、大劇場で「'76春の歌謡ショー」、桜田淳子、研ナオコらが出演する。三月二十二日から五月三日の日曜・祝日。
入場料・日曜・祝日及び三月二十五日から四月四日は、おとな九百円、こども五百円。平日は、おとな六百円、こども三百円。

●豊島園……

童話のパレード

会期・三月二十日～五月十六日の日曜・祝日。
内容・〝長ぐつをはいたネコ〟〝デキシーワンワンバンド〟〝闘牛と馬のロデオ〟〝ピエロのアクロバット〟の四種のパレードがいろいろな広場から出発、最後にお祭り広場に集まり、そこで〝長ぐつをはいたネコ〟のショーが行なわれる。
入園料・おとな八百円、こども四百円。

●多摩テック……

花のメルヘン「第三回」春のこどもフェア

会期・三月二十日～五月三十日

「グリーンランド春のファミリーゲームショー」「花山車とブラスバンド大パレード」
内容・会期中の日曜・祝日と三月二十七日、四月三日、五月四日に、一日二回、春の花々で飾られた山車に佐久間俊直氏とぬいぐるみ一体が乗り、他のぬいぐるみやブラスバンドと一緒に園内をパレード。パレードしながらグリーンランド芝生広場に到着、そこで家族みんなで楽しめるゲームを行なう。

「メルヘン花山車フォトコーナー」
内容・ゲート前広場で、おとぎばなしの主人公の衣装を貸し出し、家族でフォトスナップを楽しむことができる。
その他、休日には「モーレツ!!たたき売り」、「創立十五周年謝恩プレゼントサンデー」などがある。
入園料・おとな四百円、こども二百円。

●多摩川園……

地球SOS　UFO出現

会期・二月二十一日〜六月六日
内容・現代の謎として話題をにぎわしているUFOを中心に、地球をとりまく様々な現実と未来の姿をこどもむきに再現。例えば宇宙からのメッセージ、創生期の地球、海の上を飛ぶ円盤、恐竜と円盤、火星の基地、よごれている地球……、などをジオラマ、スライド、写真などで構成。催事館で。
　他に、日曜・祝日・春休みは、アトラクションを行なう。
入園料・おとな六百円、こども三百円。

●二子玉川園……

春休みダイアポロンショー

会期・三月二十六日〜四月四日
内容・テレビ新番組キャラクターのショー。"君たちガッシー（合体変身）を知ってるかい"をサブタイトルに一日二回公演。
　他に、三月七、十四、二十、二十一日の休日に、「ちびっこ爆笑ゲーム大会」を開催。
入園料・おとな五百円、こども三百円。

●西武園ゆうえんち……

子供ショー

会期・三月二十日〜五月三十一日の日曜・祝日及び、四月一日〜四月七日は毎日。
内容・野外ステージで、テレビや雑誌で人気者のロボコン、ゴレンジャー、マクマイザー等の実演を一日二回行なう。また、動物のぬいぐるみと子供達が一緒に遊べる。
入園料・おとな五百円、こども三百円。

●ユネスコ村……

蠟人形展

会期・三月二十日〜十一月三十日
内容・長い歴史を通じてのぐう話や有名な人物を生きた時のありのままの姿にしたもので、牛若丸と弁慶、狼男やドラキュラ、歴史上の人物である吉田茂氏等、いろいろな人形の展示をしている。入場料はおとな二百五十円、こども百五十円。
　他に「歌謡ショー」と題し有名タレントによるビッグ・ショーがゴールデンウィークの期間にある。
また、「子供ショー」も実施され、会期、内容は西武園ゆうえんちと同様である。
入園料・おとな四百円、こども二百五十円。

●読売ランド……

春のこどもカーニバル

会期・三月二十日〜四月四日
内容・春休みの子どもを対象に、テレビキャラクターものや、ディズニーから直接もってきたピーターパンのアトラクションやショー。
　他に、四月二週から五月ゴールデンウィークの日曜・祝日は、ヤング、ファミリー向けの「花と歌の祭典」を実施。
入園料・おとな六百円、こども三百円。

●横浜ドリームランド……

夢の大パレード

会期・三月二十日〜五月三十日の日曜・祝日。
内容・音楽隊、鼓笛隊、ぬいぐるみ、バッキンガムの衛兵などの園内大パレード。
　他に、「テレビマンガ劇場」「レッツゴーゲーム大会」も行なわれる。
入園料・おとな八百五十円、こども五百円。

●向ケ丘遊園……

'76春のフラワーショー

会期・三月二十日〜六月二十七日
内容・春の花々で花だんを飾り、温室には、いっぱいの洋ラン。
　催事館では、「動く世界の名作童話」と題し、人形で童話の世界を再現。

日曜・祝日は、ステージでショーが開かれる。
入園料・おとな六百円、こども三百円。

中部

●富士見ランド……

ゴレンジャーショー

会期・三月二十六日〜四月二日
内容・テレビで人気のゴレンジャーのショーを大演芸場で一日二回公演。
入園料・おとな七百円、こども四百円。

●小田急御殿場ファミリーランド……

やなせたかしメルヘン劇場

会期・三月二十五日〜五月三十一日。
内容・やなせたかし作・絵、音楽ボニージャックスによるスライドミュージカルで、やさしいライオン、バラの花とジョー、さよならジャンボ、クシャラ姫などを上演。
　この他、三月二十八日から五月三十日までの日曜・祝日は、「わんぱくまつり」と題し、こどもを中心としたショーを開く。NHKの体操のおにいさん、せんだみつお、真理よし子らの出演。園内野外ステージで。
入園料・おとな六百円、こども三百円。

●かんざんじ遊園地パルパル……

春のちびっこカーニバル

会期・三月二十日〜五月三十一日
「日本どうわ名作シリーズ」
内容・ものがたりをテープで流し、絵をパネルで展開する立体絵本。
「世界のヘビ展」
内容・世界のヘビ六十種とコブラとマングースの決闘。
　この他、テレビキャラクターものアトラクションもある。
入園料・おとな三百円、こども百五十円。「世界のヘビ展」入場料は、おとな三百円、こども二百円。セットでおとな五百五十円。こども三百円。

●犬山ラインパーク……

わんぱく大冒険

会期・三月六日〜六月十三日
内容・テレビの番組から特に人気のある冒険的アクションものを選び、大パノラマで、UFO・ロボ・グレンダイザー、秘密戦隊ゴレンジャー他を、そして、がんばれロボコン、ビデオ映画コーナー、児童図画展コーナーも設ける。場所は催事館内。また、既設のわんぱく砦に隣接して、冒険、体験の要素の多いフィールド・アスレチック的な施設のあるわんぱく広場を新設。
　他に、会期中の日曜・祝日には、園内オープンステージで、まんがキャラクターのぬいぐるみショーを開催。児童図画作品コンクール、わんぱくオリエンテーリング、撮影会も実施。
入園料・おとな五百円、こども二百五十円。

関西

●伏見桃山城・キャッスルランド……

春の特別展「京おんな千年絵巻」

会期・三月十二日〜六月六日
内容・桓武天皇が平安京に遷都してから維新の夜明けまで、京おんなの千年の歩みを豊富な資料で構成、京おんなの生活と風俗を再現するとともに、政治とのかかわりや愛とロマンの姿も浮き彫りにする。会場は大天守閣。

ふしぎなふしぎな物語「アラビアン・ナイト」

会期・三月十二日〜六月六日
内容・アリババと四十人の盗賊、アラジンのランプ、シンドバットの冒険などをパノラマやシルエットでファンタジックに構成。キャッスルランド内アラビアンナイト館で。
　その他、各休日に、こども向け

ショー、歌謡ショーなどがある。
入場料・おとな四百五十円、こども二百五十円、幼児百円。

●八瀬遊園……………

ふしぎの国の大探険

会期・三月十九日〜五月三十日
内容・〝おおきなおとぎの部屋〟会場では、おとぎ話、童話を動く立体絵本などで展開。〝ふしぎの国の大探険〟会場では、昆虫たちの音楽隊やおおきな花畑で、メルヘンの世界を創造し、ゆかいなおばけ、ガリバーなどアクション・スリラーがテーマ。
　この他、クマ、ウサギ、アライグマなどの動物ヌイグルミによるパレードを実施。
入園料・おとな五百円、こども三百円。

●奈良ドリームランド……

アラビアンナイト
魔法の世界

会期・三月十八日〜五月三十一日
内容・アラビアンナイトのアリババと四十人の盗賊、不思議なランプ、シンドバットの冒険、空飛ぶじゅうたんを中心に、ハーフミラー、電子機器を応用して魔法にまつわる名場面八つを再現。観客が参加できるよう、ボタンで動かすことができる。催し館で。
入園料・おとな八百円、こども三百五十円。

●PLランド……………

PLランド
ファミリーフェスティバル

会期・三月二十日〜六月三十日
「母をたずねて三千里―PLランドでマルコにあおう」
内容・三月二十日から六月二十七日まで、平日は一回、日曜祝日は三回、遊園地屋外ステージで上演される。出演は劇団カッパ。
「桜まつり」
内容・一万本の桜で華麗な春の情緒を味わってもらう。三月二十八日から四月十五日。四月七日から十一日までは夜桜ウィーク。夜桜だけの入園料、おとな三百円、こども百五十円。
「世界移動どうぶつえん」
内容・園内にある運動場に、ゾウライオンなど百種五百点の動物を集め、ピューマ、チンパンジー、ゾウなどの曲芸もある。別料金で、おとな四百円、こども二百円。会期中ずっと。
入園料・おとな五百円、こども三百円。

●みさき公園……………

みさき大つつじ人形
西遊記　ごくうの大冒険

会期・三月十九日〜五月三十一日
内容・孫悟空のゆかいでコミックな大冒険の数々を豪華につつじ人形で構成。主な場面は、石から生まれたサル、「こんせい魔王」との戦い、おしゃか様の指、ふしぎなひょうたんなど。全部で十四場面。
　他に、日曜・祝日と春休み期間中は、テレビマンガショー、トランポリン、機械体操、子供のど自慢大会などを園内ステージで無料公演の予定。
入園料・おとな六百五十円、こども三百五十円（平常料金、おとな五百円、こども二百五十円。）

●枚方パーク……………

花のひらかた
まんが大爆笑

会期・三月十九日〜六月六日
内容・サブタイトル「僕と私のまんが」と題し、催事館で明治、大正、昭和のまんがオンパレード。かつてのヒット作や現在テレビで好視聴率を上げているまんがを、ジオラマ、パノラマで楽しく再現する。また、催物館の正面にはのらくろの顔を春の花で型取った大花壇を作る。
入園料・おとな五百円、こども三百円。

●玉手山遊園地……

紙芝居がやってきた！
テレビの人気もの登場

会期・三月二十日〜五月三十日
内容・野外劇場で、テレビの人気もの一休さん、がんばれロボコン、秘密戦隊ゴレンジャー、グレンダイザーなどを紙芝居で上演。
　その他、玉手山児童写生大会を

開催。
入園料・おとな二百円、こども百円。

●さやま遊園……………

ロボット軍団大集合

会期・三月二十日〜五月三十一日
内容・催し館では、テレビの人気もの「ロボコン」「秘密戦隊ゴレンジャー」「勇者ライディーン」が活躍。オープンセットで、ブルドザウルス、ショベランザー、タイヤイサなどが勢揃い。
　期間中の日曜・祝日、春休みは、「テレビまんがショー」を開催する。
入園料・おとな三百五十円、こども二百円。

●エキスポランド……………

建国二百年記念
大アメリカ博

会期・三月十二日〜五月三十一日
内容・大西部開拓史を、開拓当時の駅馬車、西部のお尋ね者ポスター、カービン銃、バッファローなどの実物で紹介。また、沖縄国際海洋博アメリカ館を直送し、人工衛星「スカイラブ」や「ニンバス」等の大きな模型、深海潜水艇「アルビン」の実物に近い模型などを展示。他に、楽しく遊べるショーボート「デルタ・クィーン号」、バイセンテニアル・アメリカ関連商品大バーゲンがある。
入園料・おとな四百円、こども百五十円。

●あやめ池遊園地……………

ミュージカル・パノラマ
「ロボット王国」

会期・三月十九日〜六月六日
内容・(1)ロボットの城、(2)村まつり、(3)森の音楽会、(4)洞窟内のミニダンス、(5)ロボット管弦楽団、(6)氷とオーロラの世界、(7)パンダの親子、(8)パンダ楽団、(9)お元気で！みなさんサヨウナラ。
　他に、OSK日本歌劇団公演の「春のおどり」、日曜・祝日にはアトラクションがある。
入園料・おとな六百円、こども三百円。

●生駒山上遊園地……………

お日さまランド
生駒山まんが村

会期・三月二十日〜五月三十日
内容・テレビで人気のまんがが、映画、写真、オープンスタジオで登場。
　この他、四月十五日から三十日まで「さくらまつり」がある。
入園料・おとな、こども共に百円。

●宝塚ファミリーランド…

アメリカ建国二百年記念事業
シートン動物記

会期・三月十九日〜六月六日
内容・海外初公開のシートン博物館のすべてを植物園ギャラリーと同前広場を主会場に構成。この催しのハイライトは、スライド、カレドスコープ、パノラマ、音響効果によってロボの一生を再現する「オオカミ王ロボ」。また「シートン画廊」では〝オオカミの勝利〟〝追跡〟のシートンの代表作二点を中心に、約四十点の作品を展示する。この他、ロボの毛皮など実物資料数十点、アメリカ建国史を知るUSAストリート、シートンはく製動物園、森林オオカミ二頭の公開飼育、アメリカボーイスカウト草創期の資料、などがある。
入園料・おとな四百円、こども二百円。ギャラリー入館料は別料金で、おとな二百円、こども百円。

●甲子園阪神パーク……………

アメリカ建国二百年記念
大西部フェア

会期・三月十三日〜六月六日
内容・苦難に満ちた西部開拓の様子を実物、模型、パノラマ、写真などで紹介。例えば、ミシシッピー川に浮ぶショーボート、酒場風景やカウボーイの決闘の姿で再現した西部の街角、アラモの砦、総合パノラマによる大平原、グランドキャニオン、大森林、等々……。場所は催物館。
　他に、ぬいぐるみ人形が園内をパレードする「ぬいぐるみ大作戦」野外演芸場では、チンパンジーなどの動物演芸もある。
入園料・おとな五百五十円、こど

も二百七十円。

●須磨浦山上遊園……

春のおどり

会期・三月二十七日～五月五日
内容・毎年恒例のもので、今回のタイトルは未定。音に反応するドレミファ噴水パレスで、一日三回のショー。出演はピートイン・オスカー。
入園料・おとな五百円、こども二百五十円。

中国・四国

●吉野川遊園地……

桜まつり
空とぶ円盤と宇宙大怪獣博

会期・三月十四日～六月二十七日
内容・催事館の第一会場で、空とぶ円盤の写真など展示。第二会場で、火星人、宇宙の怪獣など想像上のものを作り、展示。
入園料・おとな五百五十円、こども三百円。

●ヒロシマナタリー……

広島こども冒険博覧会
限りない冒険の夢とロマンを求めて

会期・三月二十日～五月三十日
内容・第一会場は、タイムトンネル式で月世界・宇宙の様子を描く宇宙大冒険館、ロボット中心のこども館、自動車の歴史、製作工程、実物などを展示したモーター館の三つのパビリオンと、丸太を組み合わせたり、マーメイド三世号を展示した冒険広場と、シンボルタワー、音楽・ゲームを楽しむステージから成る。第二会場は、アメリカ建国二百年を記念し、スライドでアメリカを紹介。第三会場は、当園のシンボル、ナタリー号について。
入園料・おとな六百円、中高生四百円、こども三百円。

九州

●いとうづゆうえん……

輝く美しいみどりの楽園
東南アジアの大自然展

会期・三月二十日～五月三十一日
内容・わが国と縁の深い東南アジアの珍しい動物、植物、熱帯魚及び民芸品など二百五十種、三千五百点を、児童センター特設会場に展示。東南アジアの自然を楽しみながら学ぶ"生きた教材"展。
入園料・おとな四百円、こども百円。

●三井グリーンランド……

九州こども博
こどもたち その輝しい未来のために
学ぼう、遊ぼう、冒険しよう

会期・三月二十日～五月三十日
内容・人間・自然・科学の調和という現代社会のテーマを、豊かな自然の生命を育んだ地球と、人間とのふれあいの讃歌という形で構成。地中探険館、わんぱくの森など百三十万平方メートルの会場に様々な施設がある。また、タイ国より象二十頭が特別出演し、リレー競争、サッカーなどのショーをくり広げる。
こども博入場料金・当日券―おとな千円、高中生八百円、小学生六百円、幼児四百円。前売は、各々二百円引き。

掲載遊園地一覧

（掲載順）

カッパピア	群馬県高崎市石原町2760	0273-23-4123
小山ゆうえんち　ヘルスセンター	栃木県小山市喜沢1475	0285-22-4115
偕楽園レイクランド	茨城県水戸市千波町533	0292-41-6931
谷津遊園	千葉県習志野市谷津町3—198	0474-72-8101
後楽園遊園地	東京都文京区後楽1—3	03-811-2111
船橋ヘルスセンター	千葉県船橋市浜町2—1—1	0474-31-7101
豊島園	東京都練馬区向山3—25—1	03-990-3131
多摩テック	東京都日野市程久保1—10	0425-91-0820
多摩川園	東京都大田区田園調布1—53—1	03-721-2042
二子玉川園	東京都世田谷区玉川1—15—1	03-700-1005
西武園ゆうえんち	埼玉県所沢市山口2964	0429-22-1371
ユネスコ村	埼玉県所沢市山口2227	0429-22-1370
読売ランド	東京都稲城市矢野口3294	044-966-1111
横浜ドリームランド	神奈川県横浜市戸塚区俣野町700	045-851-1411
向ケ丘遊園	神奈川県川崎市多摩区長尾2—8—1	044-911-4281
富士見ランド	静岡県田方郡韮山町韮山多田	0559-44-2121
小田急御殿場ファミリーランド	静岡県御殿場市深沢	0550-3-1616
かんざんじ遊園地パルパル	静岡県浜松市舘山寺町1965	05352-7-0311
犬山ラインパーク	愛知県犬山市犬山字宮林2—1	0568-61-0870
伏見桃山城・キャッスルランド	京都市伏見区桃山町大蔵45	075-611-5121
八瀬遊園	京都市左京区八瀬野瀬町120	075-781-9151
奈良ドリームランド	奈良県奈良市法蓮町1900	0742-23-1111
PLランド	大阪府富田林市新堂2176	07212-4-0841
みさき公園	大阪府泉南郡岬町淡輪3990	07249-2-1005
枚方パーク	大阪府枚方市枚方公園町1—1	0720-44-3475
玉手山遊園地	大阪府柏原市玉手町7—1	0729-78-6348
さやま遊園	大阪府南河内郡狭山町半田	0723-65-0101
エキスポランド	大阪府吹田市大字山田小川23—17	06-877-0560
あやめ池遊園地	奈良県奈良市あやめ池町北1—9—1	0742-45-0971
生駒山上遊園地	奈良県生駒市菜畑2312—1	07437-4-2172
宝塚ファミリーランド	兵庫県宝塚市栄町1—1—5	0797-87-1121
甲子園阪神パーク	兵庫県西宮市甲子園八番町1—137	0798-47-6001
須磨浦山上遊園	兵庫県神戸市須磨区一の谷町5—3—2	078-731-2520
吉野川遊園地	徳島県麻植郡鴨島町西麻植	08832-4-1518
ヒロシマナタリー	広島県佐伯郡廿日市町地御前字阿品新開25337	0829-36-1166
いとうづゆうえん	福岡県北九州市小倉北区上到津4—1—8	093-651-1895
三井グリーンランド	熊本県荒尾市緑ケ丘	09686-2-1176

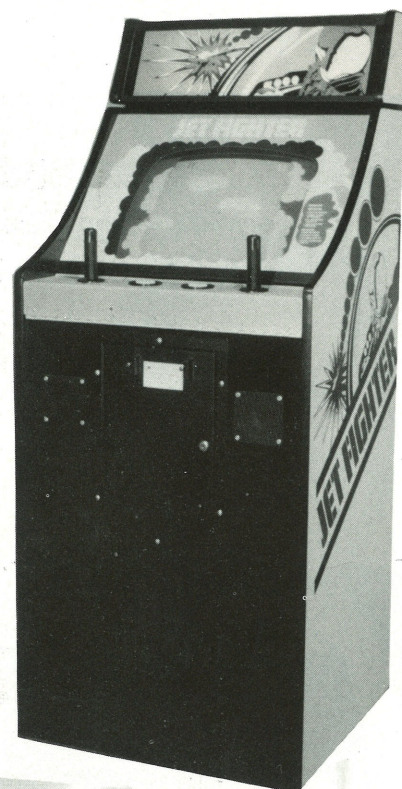
発売と同時に
脚光を浴びる

最新鋭機はエスコ貿易から

ジェット ファイター

このゲームは一人又は二人で遊べます。
本物そっくりの操作で、迫力あるジェット音、
爆発音を楽しめます。

仕 様
サイズ W650×D950×H1,720㎜
総重量 80㎏
電 気 AC100V/200W/50・60HZ

神 風

O（ゼロ）戦のスリルをゲーム機で満喫！

ハイディール

バリーより直輸入。
フリッパーの新機種。

㈱エスコ貿易は、全国メダルゲーム場２５０ヵ所に機械を納入、直営店の実績と経験に基づき、メダルゲーム場の企画、設計、経営指導致しております。

お問合わせ・お申込みは

ESCO TRADING CO. INC.
株式会社 エスコ貿易
本 社 東京都目黒区大橋１－７－４（久保ビル３Ｆ）
〒153 ＴＥＬ.03(462)0477(代表)
大阪エスコ 大阪市西区新町通り４－５３（新町ビル３Ｆ）
〒550 ＴＥＬ.06(532)3380
営 業 所：名古屋・宇都宮・函館・札幌

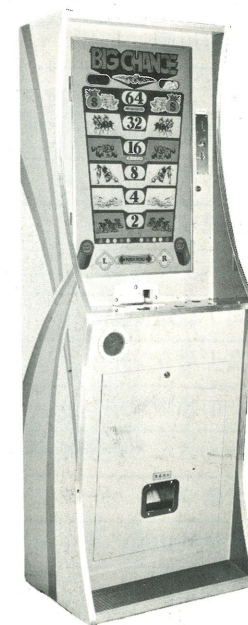
ラッキーフラッグ

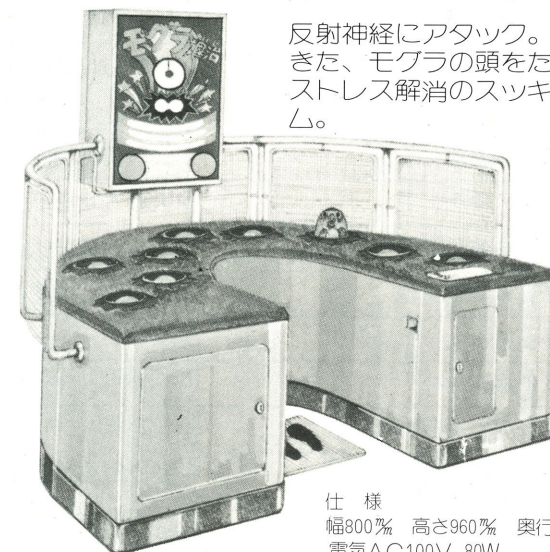
従来のゲーム機の型を破った
笑いとペーソスの新機種。

仕 様
幅600%　高さ1,800%
奥行450%　重量70㎏
電気100V　80W　60HZ
スペアカセットテープ、
カウントローラ付き

ニュービッグチャンス

（メダル用、アーケード用の２機種）

新発売
メダルゲーム機の人気機種。

モグラ退治

反射神経にアタック。穴から出てきた、モグラの頭をたたきます。ストレス解消のスッキリしたゲーム。

仕 様
幅800%　高さ960%　奥行1,600%
電気AC100V　80W

EVR RACE

ゴール寸前の迫力は競馬中継そのもの。思わず、熱が入ります。フィルムを交換することにより、各種のゲームが楽しめます。

仕 様
本体部 幅880%　高さ1,730%　奥行640%
ディスペンサー（１台当り）幅880%　高さ915%　奥行420%
電気　単体AC100V　50/60HZ
重量　本体部　テレビ部　55㎏　EVR　28㎏
キャビネット　33㎏　ディスペンサー（１台当り）60㎏

**この機種は、金品の提供・交換等、賭博行為に使用すれば処罰されます。
メダルゲーム場は運営基準を厳守してください。**

この人と語る

今井　智氏

三共音機株式会社社長
全日本遊園協会監事

　熱海市は東京より新幹線で約一時間、首都圏の奥座敷として賑わっている。人口はせいぜい四万五千人といったところだが、一大歓楽境であるため常時十万人の滞在客が夜を過ごし、レジャー施設の売り上げとしては、五十万都市の規模を持っているという。

　その熱海市を中心に古くからオペレーターを営み、堅実な業績をあげている今井氏を、今回お訪ねした。土地柄からも、また、豊富な話題と気さくな人柄からも、氏自身遊びの道でも達人とおみうけしたのだが、意外にも煙草は吸わず酒はほんの少少、趣味は釣天狗ぞろいの社員に教わって、たまに魚釣りに行く程度ということである。若い時は陸上の選手だったそうだし、札幌市の山岳会に属し、北海道の山は六割、箱根のすべての山と丹沢は三割方走破している。現在もお子さんと一緒に丹沢へ行ったり、朝の散歩は欠かさない。そして、毎年四国の遍路に出かけ、坂東三十三観音霊場巡りを楽しみにしていて、

「勉強になるし、心が暖まりますね。」

ということである。まったく意外という他はない。あとはもっぱら仕事に打ち込んでいるわけだが、

「ジュークボックスを主に担当しているので、夕方から夜にかけて廻って歩くのですよ。それが私の得るニュースソースでもあるわけで。」

　つまり、仕事が趣味と、肩肱張っているのではなく、仕事のなかに人とつきあう楽しさが含まれているということらしい。そしてそれが、熱海で商売を成功させるこつでもある

という。

「住人の九十%が水商売で、皆友達づきあいをしているわけです。友達づきあいが良くないと、やっていけない。商売をしづらい所は、仙台、熱海、京都といいます。仙台は郷土に根を張った人でなければ難しいし、京都は老舗でなければだめだという傾向があるからでしょうが、熱海の難しさはそこにあると思いますね。植民地みたいなものですから、街にとけ込んで義理とか人情とか、人づきあいとか、そういった人間関係のなかに入り込んでしまわなければ、うまくいかないのです。」

　植民地みたいなものだから、一度入り込んでしまえば、助け合いの精神も大いに発揮されているらしい。

「根を張ってしまえば、あとは安心していられますね。他の土地へ出たいと思いませんし、東京辺りに比べて、気温も平均四、五度温かいですから、熱海ボケしています。」

　昭和三十二年からこの土地で営業している。まもなく二十年になるわけだ。

　氏は札幌の生まれである。屯田兵の子孫とのことだが、なかなか名家の血筋らしい。また、歴史にも興味を持っていて、自宅がある小田原市周辺のいろいろな歴史を聞くことができた。

　高校（札幌工業）を卒業後軍隊へ、

「映画になった海軍特別少年兵でした。軍隊へ入る前から国鉄に勤めており、復員後も国鉄へ戻ったのですが、学問をしなければと思いまして、上京しました。」

　学問をしなければと思ったきっかけは、軍隊時代の教官が大変よい人で、これからの世の中は学問が必要になるということをたたき込んでくれたからであるという。尊敬するその教官氏とは今でもつきあいがある。

「その点は軍隊生活でも恵まれていました。戦友達ともつきあいがありますし。」

　また、熱海で着実に経営を拡大してきたことについても、

「父親が経済的に豊かですので、そちらからの援助であったからですよ。恵まれていたと思います。」

　と、しきりに環境の恵みだけを強調するが、もちろんそれだけではないことは当然だろう。

　昭和二十六年に上京して、日大工学部専門科へ。電気科である。強電の二種、主任技師、弱電二級、NHKラジオ相談技術員等の資格を持つ。

　昭和三十年に、RCウィリアムズ商会へ入社。それ以来ジュークをはじめゲームマシン一途に生きてきた。

「二十年間これで食わせてもらっているのですから、ありがたいと思いますね。」

　前述のように三十年から同社の熱海支店へ。三十三年三共音機と社名変更。昭和四十年、氏は五年程前から平行して行なっていた業務に加えて、同支店を買取った。

「RCウィリアムズにいた頃、キャンプ廻りを担当して、月のうち五日位しか会社にいないことがありました。全国中のキャンプを三百ヵ所は廻ったと思います。責任のある仕事をやらされていたのが、ずいぶんプラスになりました。」

　この業界の初期、編成期の事情にも通じているわけである。現在各社のリーダーとして活躍している著名な方の若い日の姿など、楽しく聞くことができた。

　熱海を生涯の経営の基点として選んだのは、前述の理由にもよるが、それ以外に商売のしづらい土地柄の中に、方法しだいでは大きな可能性を秘めていることを見抜いたという理由もあるようだ。

「住んでいる人間の九十パーセントは水商売」

この人と語る

「住宅事情が悪く、個室を持ってステレオを置ける人はほとんどいない」

という事情から、音楽を聴くためには、あるいは若い人達が憩う場には、喫茶店が必要になる。その喫茶店も、独自でステレオとレコードを置くスペースを惜しむ気持がある。したがって勝れたインテリアのひとつにもなるジュークボックスを、十分なメンテナンスで提供すれば、需要は大きいはずである。

「今、一流の喫茶店でジュークを置いているのは、熱海、伊東だけだと思いますよ。」

熱海、伊東、つまり氏の商圏であるわけだ。見通しが見事当たったことにもなる。もちろん歓楽境として、大量に流れ込む客を対象としたゲームマシン、ジュークボックスも、大きな利益を生み、発展してきているのだが、そもそもの着眼点がこれらの土地に住む人達の事情にあったというのは、きわめて勝れた着眼であるといえるだろう。

「会社を大きくする気はない」

というが、別にこれ以上の欲はないというわけではなく、

「他に伸びていきたい」

ということである。それは、どうやら氏が受けついだ阿波商人の血であるらしい。阿波商法とは、小資本で大利益を得ようという少し前までのきわめて日本的なものではなく、大資本を蓄積して安定した小回収率を得ていこうとするものであるという。たとえていえば、

「会社に勤めて月給を得ながら、資金をため、情勢を見抜いて他の業種に着手する」

といったものであるらしい。

「だから、今の三木政権はけっこう長持ちするはずですよ。」

また、不況に強いタイプでもある。三共音機もこの石油ショック以来の不況下で、業績を伸ばしている。どういう理由でしょうかという問に、

「さあ、うまく伸ばしたというだけですが、私は大体不景気になると強いのですよ。景気が良い時はだめで。ケチといわれるのが嫌なので、今はケチなのが当たり前だから、無駄使いが少なくなったのですかね。」

しかし、新製品をうまく乗せたものが勝ちという氏は、その言葉通り常に最新の機械を入れる努力をしているし、大事にしてきた人づきあいが、不況の折りなどは特に良い結果となってはねかえってくるのだろう。

では実際に、どのような分野に伸びようと考えているのか、

「不動産でもやりましょうか。」

すでにアパートの経営も行なっているが、本心はまた別のところにあるような気もする。

血筋でもある堅実な一面は、次のような言葉にもあらわれている。

「社員には自分の家を早く持つように勧めているのです。まず三年間かけて土地を探すことから始めるようにして。」

（N）

警察庁調査結果発表

メダルゲーム場　全国で千百五十八営業所

――なお続く増加の傾向と違法営業

警察庁がこのほど昭和五十年中における風俗環境の調査結果を発表した。これは毎年風俗営業、覚醒剤事犯等、風俗環境の全国調査を行なうもので、五十年度は十月末に実施された。我々の業界に関連のある事項としては、メダルゲームが調査対象となっている。

それによると、まず特徴的傾向として、次の二点が指摘された。

○スロットマシン等のギャンブル機具を設置したゲームセンターは、昨年の爆発的増加に引続き本年も増加しており、従来の大都市中心から全国的に拡散し、また機種も国産品が増加している。

○ギャンブル機具による賭博事犯は増加し、特にゲームセンターにおけるものが大幅に増加するとともに、暴力団の介入したものが多く、資金源として有力視していることがうかがわれる。

また、メダルゲームセンターの現況として、ギャンブルブームを反映したゲーム場の増加ぶりと、暴力団関係者の関与状況の高まりが指摘されている。

それによると、四十九年八月末に八百七営業所一万六千四百八十三台（内国産三千六百四十台）だったものが、一年二カ月後の五十年十月末には、千百五十八営業所二万千九百七十台（内国産九千七百六十三台）と増加し、営業所数で二十・三パーセント、機械台数で三十三・三パーセントの増加率を示した。機械台数のうち国産機種が占める割合は、二十二パーセントから四十四パーセントと、大幅に増加したことが注目されている。

かねてより警察当局が最も警戒していた暴力団関係者がメダルゲーム場に関与し、資金源とすることについては、その関与率が四・四パーセントから八パーセントと倍増に近い伸びを示し、一層の警戒と強い取締りの必要性を感じさせている。暴力団関係者の関与する営業所については、次の表の通りである。

表I　暴力団関係者の関与する営業所数

区分＼年別	49年（8月末）	50年（10月末）	増減
暴力団員が経営しているもの	5軒	23軒	18
暴力団準構成員及び暴力常習者が経営しているもの	17	16	△1
計	22	39	17
暴力団員の妻・情婦等が名義人となっているもの	14	54	40
合計	36	93	57

さらに、我々の業界が、メダルゲームの性質上最も危惧し、いちはやく自主規制を打ち出して防衛の姿勢をとってきたはずのメダルゲーム機による賭博事犯については、前年度の八倍もの検挙数があり、悪徳業者の跳梁ぶりを裏づけている。

まず検挙営業所数は表IIの通りであるが、メダルゲーム場での検挙数の激増がひときわ目を引く。

押収ギャンブル遊技機については、総台数で六十八・七パーセントの増加と、前年度の三倍以上にのぼるスロットマシンの急増が目立つ。内訳けと台数は表IIIの通りである。

押収金額についても総額で八十四パーセントの増加、そしてメダルゲーム場でのものが、前年度の七・五倍という激増ぶりである。（表IV参照）

これらの調査結果を見て感じることは、ギャンブル機械による賭博事犯のうちメダルゲーム場におけるものの激増と、占める割合の大きさであろう。

全日本遊園協会では、このような事態を予想して、かねてより警察当局の指導を受けつつ強力な自主規制を作成し、その徹底を図ってきた。しかし、結果は最悪といって過言ではない。無力感と気落ちを感じさえするが、事は我々のよって立つ基盤を揺るがす問題である。初心に立ち返り、改めて悪徳業者の排斥、違法営業の払拭を強く推進しなければならない。

表II　検挙営業所数　（単位：軒）

年別＼区分	メダルゲーム場	喫茶店	スナック	食堂レストラン	ドライブイン	その他	計
49（1～10月）	13	290	312	74	24	39	752
50（1～10月）	104	403	301	95	61	57	1,021
増減	91	113	△11	21	37	18	269

表III　押収台数　（単位：台）

年別＼区分	回胴式	回転式	電光点滅式	その他	計
49（1～10月）	272	205	643	260	1,380
50（1～10月）	845	275	947	262	2,329
増減	573	70	304	2	949

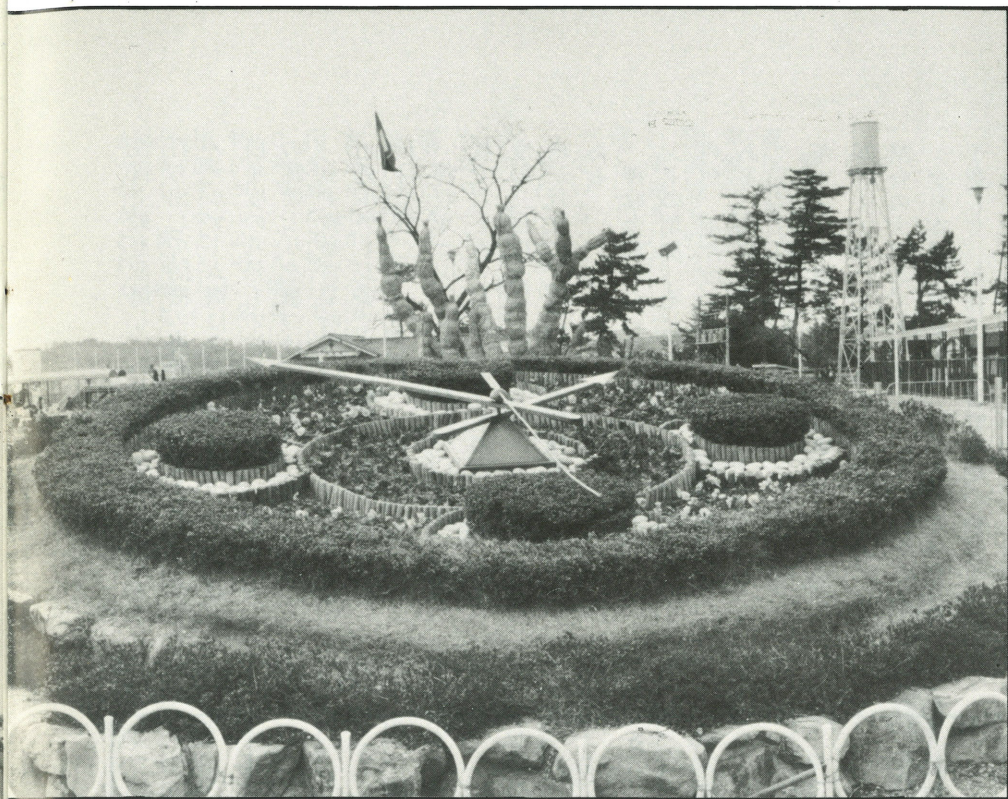
表IV　押収金額　（単位：円）

年別＼区分	メダルゲーム場	喫茶店	スナック	食堂レストラン	ドライブイン	その他	計
49（1～10月）	2,134,568	24,402,176	12,198,010	1,635,630	1,125,405	1,729,800	43,225,589
50（1～10月）	16,086,793	35,433,179	16,498,816	4,769,736	3,611,916	3,154,332	79,554,772
増減	13,952,225	11,031,003	4,300,806	3,134,106	2,486,511	1,424,532	36,329,183

アミューズメント施設拝見

＊花のさやま＊ さやま遊園

——大阪府南河内郡狭山町

花のさやまを象徴する花時計

　四季折々に咲く花を観賞し賛美する風習を持つ我々は、もちろんそれに対する愛着も強い。花のさやま「さやま遊園」は、そんな心情を汲取った花いっぱいの遊園地である。
　南海高野線で難波から約三十分のさやま遊園前駅で下車し、徒歩三分の距離にあり、国道一三一号線が近くを通過している。狭山ニュータウン、泉北ニュータウン、金剛団地と、昭和四十年以降ベッドタウンとして開発されてきた中心地に在し、地元の人達の根強い人気を保ち続けている。
　近辺には「PLランド」や、さやま遊園と経営体を同じくする「みさき公園」があり、いずれも大規模なものである。その中にあって同遊園の知名度は決して高いとはいえないが、地元の人達の憩いの場として、十分応え得るものを兼ね備えている。来園する大半が家族連れであるという実情が示す通り、緑と太陽がふんだんに取入れられた子供達のための遊園地ということがいえる。敷地の大部分は緑の芝生でおおわれ、閑静な趣きがある。地元の人達を始め、大阪や和歌山方面からの来園者が多く、その七十パーセントは電車によるものである。
　同遊園は、昭和三十九年に南海

電気鉄道株式会社（本社・大阪市南区難波新地　社長・川勝傳氏）直営の遊園地として発足した。それ以前は自然公園として、かつて武家屋敷であった敷地をそのまま活用したとのことである。
　敷地面積は、約十万平方メートル。その北部には、面積三十三万平方メートルの広さを持つ「さやま池」を隣接している。

結氷しているさやま池・夏にはボートが百隻浮かぶ

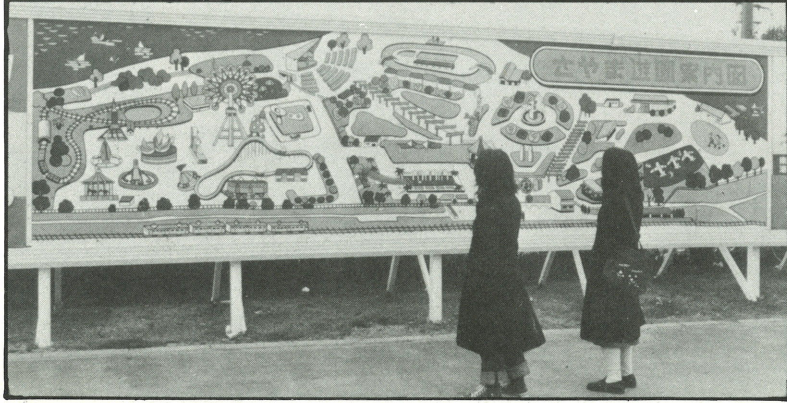
本物の電車の展示

　昭和四十四年、夏の人気を一挙に博することになったプールが完成。四十八年には、アイススケートリンクが完成し、シーズン・オフの遊園地に客を動員することになった。また。園内には三万平方メートルのバラ園があり、約三十種、二千本のバラが咲き誇っている。
　同遊園の主な内容は次の通りである。

プール　リバープール、スライダープール、競泳プール、ちびっこプール（扇形と円形）の五面がある。

アイススケートリンク　縦五十七メートル、横二十七メートルの屋内スケートリンクがある。

屋外劇場

航空機、電車の展示　ジェット機三機、練習機二機（自衛隊提供）

用ゲーム機四十台を設置している。

その他　植木・草花市、らく焼コーナー、金魚すくい、似顔絵コーナー等がある。

プールは、例年六月下旬から九月上旬まで、小・中学生を対象としたスイミングスクールが開かれる。また、アイススケートは、十一月上旬から四月上旬までで、婦人スケート教室が開かれている。しかし、今期はスケートリンク改装のため二月一日から五月五日までの営業となっている。

駐車料金
（フリータイム）

区分	料金
観光バス	1,000円
乗用車	500円
単車・自転車	100円

団体割引率

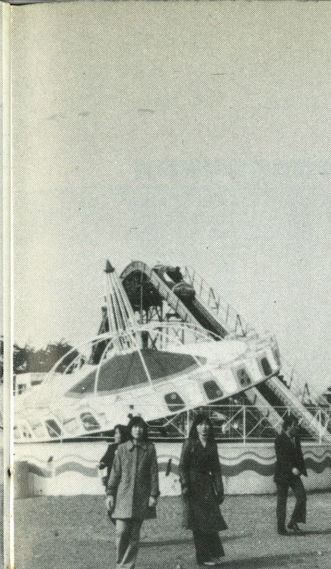
	25人以上	100人以上	300人以上
一般	1割引	2割引	3割引
中学校	3割引	4割引	5割引
その他の学校	2割引	3割引	4割引

★引率者は50人につき1人無料招待

★健康保険組合等大口団体には特殊割引がある。

入園料は、プール、スケートのプレイ料金も含むので、季節によって変動する。なお、今期の入園料（スケート滑走料を含む）は、大人七百円、中・高校生学割六百円、子供（三才以上小学生まで）四百円で、駐車料金と団体割引は上の通りである。

開園時間は、九時から十七時まで。プールは十時から十八時、スケートリンクは十時から十九時（日曜祝日は九時から）となっている。

この春にでっかく改装されたスケートリンク

と、電車一体、いずれも実物が展示してある。

スポーツランド　各種遊戯施設が設置してあり、料金は次の通りである。

来園者の人気の的になっているジェット機

○大観覧車　百五十円
○急流すべり　百五十円
○フラワーボート　百円
○バズーカ砲　百円
○トラバンド　百円
○コーヒーカップ　百円

○豆汽車　百円
○アストロファイター　百五十円
○ジェットボート　百円
○メリーゴーランド　百円
○クレージーカー　百円
○豆自動車　百円

○トランポリン　百五十円
○宇宙遊泳　百円
○ミニ・ミニゴルフ（九ホール）
一百円

ゲームコーナー　ガンゲーム機、ビデオゲーム機を始めとした子供

なお、休園日は年末年始の二日間のみ。

従業員数は、社員二十六名、臨時四名、（但しシーズン中は二十二名）、アルバイト二十五名、その他遊戯施設の委託業者より二十名で運営している。

年間を通じての入園者数は、約六十万人で、そのうちプール時に十二万人、スケート時に六万人を数えており、年間売上は約二億六百万円。

主な催事は、春の子供向けのものと、春、夏、秋の屋外劇場で行なわれるアトラクション等である。

ゲームコーナー

今春は、ロボットと子供達が一緒になって遊べるという「ロボット軍団大集合」（詳しくは本号の特集十三ページ参照）であり、春休みの子供達を受入れる。なお、これらの催事計画は、南海電鉄㈱本社事業部で行なわれ、約一カ月の準備期間を要している。

同遊園のP・Rは、その母体をフルに活用し、駅の看板や車内広告、その他TV、ラジオ、新聞、宣伝カーと、力を注いでいる。

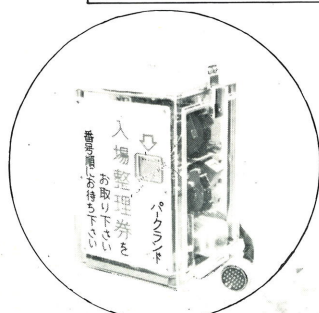
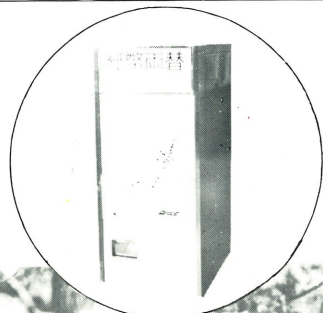
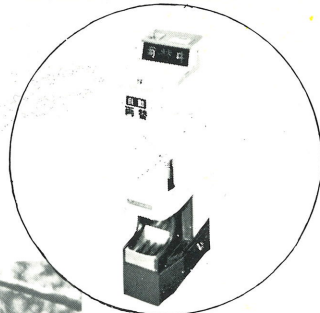
・　・　・

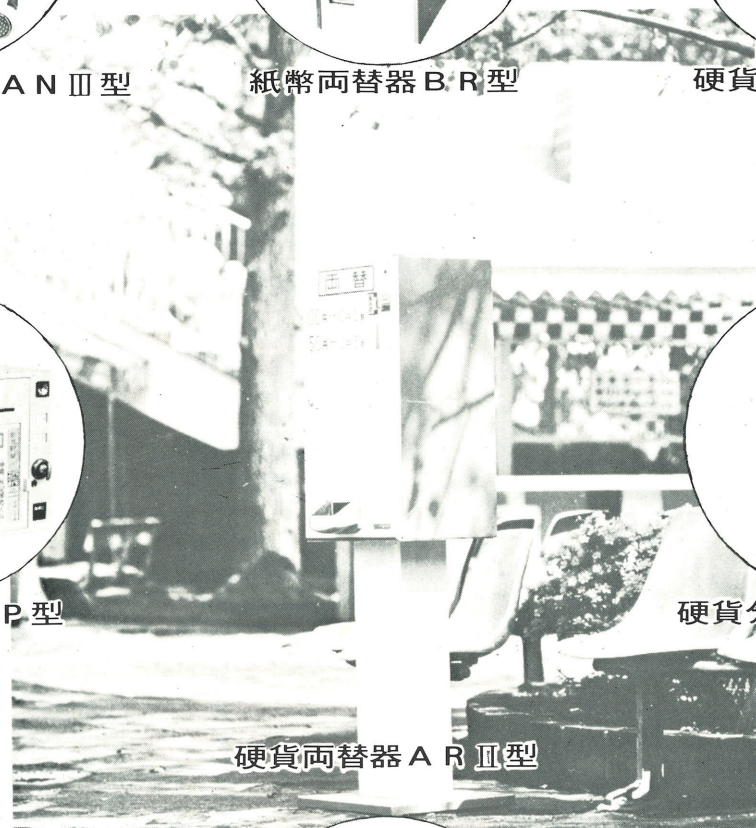
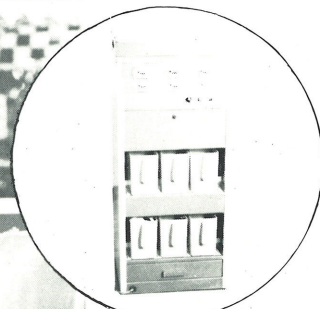
比較的小規模な遊園地という点では、限られた範囲内での経営というハンディを負っているが、今後共、施設の充実をはかり、従業員の接客態度の向上を目指してサービスして行く方針である。あくまでも子供のための遊園地に徹し、彼らの要望をできるだけ多くかなえてやりたいとのことである。

今後共、ベッドタウンの中の遊園地として、人々の期待に応え続けてほしいものである。

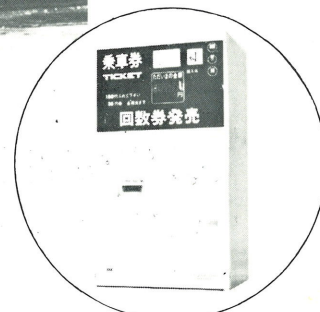
（お話しは、南海電気鉄道㈱さやま遊園主任の反中幸雄氏に伺った）。

9ホールのミニ・ミニゴルフ場

フロンテイア
スピリットで奉仕する…**ODAWARA**の**自動機器**

整理券発行器ＳＡＮⅢ型

紙幣両替器ＢＲ型

硬貨両替器ＡＲⅠ型

新聞販売器ＫＰ型

硬貨分類集計器ＳＫ型

硬貨両替器ＡＲⅡ型

週刊誌販売器ＫＷ型

印刷済券売器ＰＭ型

自動印刷券売器ＣＭ型

開発 ➡ 設計 ➡ 製作 ➡ 販売 ➡ 完全サービス

機器事業部

株式会社 小田原鉄工所

本社/工場	小田原市中町１－11－３	☎小田原（0465)23－0111(代)	〒250
仙台営業所	仙台市鹿野１－４－31	☎(0222)47－7551(代)	〒982
東京営業所	東京都品川区西五反田7－22－17 T.O.Cビル6階52号室	☎ 東京(03)494－2345(代) 東京卸売りセンター内郵便局 私書函第132号	〒141
大阪営業所	大阪市富田町46 第二富田町ビル1F	☎大阪(06)313-3707(代)	〒530
九州営業所	福岡市博多区五十川弓田町1036－1	☎福岡(092)59－6578	〒816

Bally®

SUPER WALL STREET
3·CARD, 6·COIN BINGO
with Extra Ball Feature
Famous Magic Spot

スーパー・ウォール・ストリートを10台お買い上げいただいた方には、中古ビンゴを１台無料進呈いたします。
（バリー社のビンゴはすべて共通のパーツを使用しています。）

《新発売》
6カード 5ボール スポット スーパーライン コーナー等の条件は、ウォール・ストリートより上になります。

バーリーサービス(株)では、国内はもとより、世界各国から優秀なゲームマシンを厳選し低廉価格で販売しております。信用と実績を持つ弊社をご利用ください。

BALLY SERVICE CO,LTD.
23-1 MINAMIWATAYAMACHI MINAMI-KU OSAKA
PHONE. 06-213-5255

この機種は、金品の提供・交換等、賭博行為に使用すれば、処罰されます。
メダルゲーム場は運営基準を厳守してください。

アミューズメント産業

広告料改定のお願い

拝啓、３月の声を聞きなんとなく春めいてまいりました今日この頃。各位様も春に向っての新製品製作に連日ご多忙のことと存じます。

さて、今般当社では昨年春以来の印刷代高騰その他諸経費の値上りなどの事情により、協会機関誌『アミューズメント産業』の広告料を改定いたすことになりました。

アミューズメント業界唯一の情報誌として発刊以来４年もの長期にわたり、内容向上のために努力いたしてまいりましたが、今年も１月25日よりの郵便料金値上げに引き続いてこれから多くの公共料金が改定されます。当社としてもできるだけ安い広告料金で貴社の製品、また企業広告を行なうべく努力してまいりましたが、昭和51年３月号をもって料金改定を実施いたします。

まことに心痛な申し入れですが、諸々の事情をご理解賜り、よろしくご協力のほどお願い申し上げる次第です。

敬具

昭和51年３月

日本出版企画制作㈱
代表取締役　三好敏夫

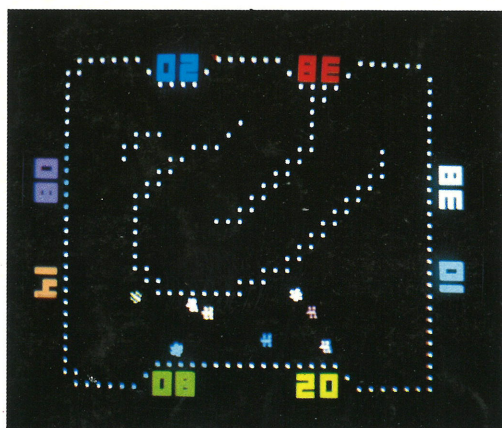
改定広告料金
（51年３月号より実施）

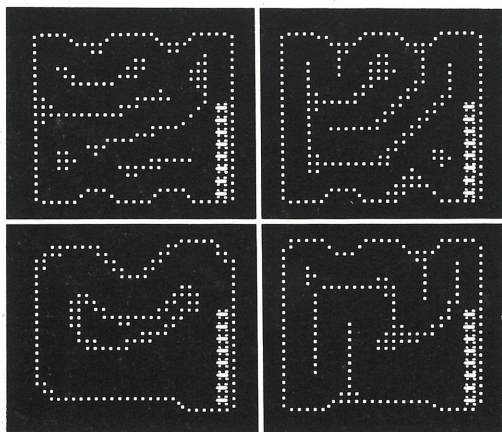
種別		料金
表４	（カラー１ページ）	250,000円
表２	（　〃　）	200,000円
表２対抗面	（　〃　）	190,000円
表３	（　〃　）	190,000円
表３対抗面	（　〃　）	180,000円
記事中	（　〃　）	160,000円
モノクロ	（１ページ）	80,000円
〃	（½　〃　）	50,000円
〃	（¼　〃　）	30,000円

●日本国内に於けるすべてのアタリ製品は アタリジャパンのライセンスのもとに供給されています。

株式会社 中村製作所
本社 東京都大田区多摩川２丁目８の５ 〒144 TEL03（759）2311（代表）
中央研究所 東京都大田区多摩川２丁目２の１３ 〒144 TEL03（759）0711（代表）
矢口工場 東京都大田区矢口２丁目１の２１ 〒144 TEL03（758）0191（代表）
大阪事務所 大阪市浪速区新川３丁目６３０の３南大阪ビル 〒556 TEL06（649）5311（代表）
★遊園施設・娯楽機械★企画・設計・製作・販売・経営・賃貸・輸出・輸入
株式会社 アタリジャパン
本社 東京都大田区多摩川２丁目８の５ 〒144 TEL03（757）2611（代表）

INDY 800!

8台で大グランプリレース!!
標準コースの他、5種のコースがあります（特殊アダプター使用）

★見やすい！色分けされた８台の車

コース例

★簡単で安価なアダプターにより色々なコースを選べます

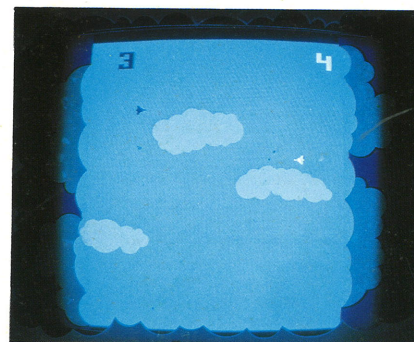
★今だ！行け 行け あっ！しまった……
迫力、大グランプリレース

マルチレーシングゲーム『インデイ８００』

いろいろなレーシングタイプのゲームマシンがあります。それぞれ特長もあり面白いものです。だけど本当にレーシングゲームと言えるのはこの『インディ８００』だけです。何人もが同じ条件で競うことがレースの醍醐味、想像してみて下さい、１つのコースを８台のレーシングカーが走り廻る迫力と楽しさを…… この『インディ８００』は８人迄なら何人でもレースが楽しめます。ブラウン管上のレーシングカーは８種に色分けされています。ＶＩＧ（ビデオゲーム）によって初めて可能なスーパー マルチレーシング ゲーム『インディ８００』新しいゲームの世界です。

ジェットファイター JET FIGHTER

NEW

あなたは撃墜王！
1・2人用本格空中戦ゲーム

★手に汗握る空中戦!!

★スピード感あふれるスマートなボディ!!

空中戦で最もエキサイトするのが、互いのテクニックが生かせる巴戦、その巴戦のおもしろさをゲームにしたのが、これ、『ジェットファイター』。白と黒のジェット機に互いに敵・味方に分かれ撃墜数を競い合うゲームです。 戦闘開始！ キーンと金属音を発し互いに近づくジェット機、ここで先に敵機の後についた方が有利、しめ、しめ、後にピッタリ付いたぞ、狙い定めてシュル シュル シュルとミサイル一発！ ヤッター!! ズドーンと大音響を発し飛び散る機体。先ず先取点、次も同じ手で…… しまった、こんどは敵に後ろを…… 互いの操縦テクニックを駆使し予想されない動きの敵機を撃墜する本格空中巴戦ゲーム『ジェットファイター』は最初の楽しさが持続するユニークなゲームです。 なお、１人でゲームする時はコンピューターが相手です。常にこちらの動きに合わせ、追ってきたり、攻撃してきたり、並の人間以上の操縦桿さばき、コンピューターにあなどられないよう注意!!

★ハンドルがずらり！クラクションも付いています

限りなき前進と創造を続ける技術の昭鉄

レインボーバイク3型

ちびっこ天国

昭和鉄工株式会社

〒115 東京都北区志茂2-31-5 ☎03(901)1285(代)

'76遊戯機械名鑑

好評発売中!!

定価 5,000円(送料込)

'76年度版遊戯機械名鑑は
アミューズメントマシンを網羅した
かけがえのない一冊……
きっとあなたのお役に立ちます

お申し込み方法 次のいずれかの方法でお申し込み下さい。

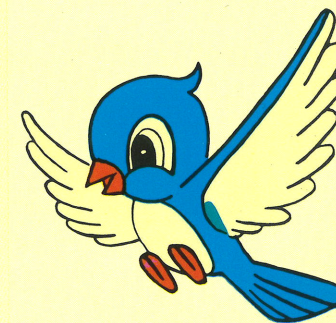
★大阪本社へ、現金書留または郵便振替による送金と申し込み。郵便振替大阪41959番

★銀行振込による送金。住友銀行南森町支店当座224723番。この場合は、必ず別に葉書等で、注文主の住所・氏名を大阪本社へご通知下さい。

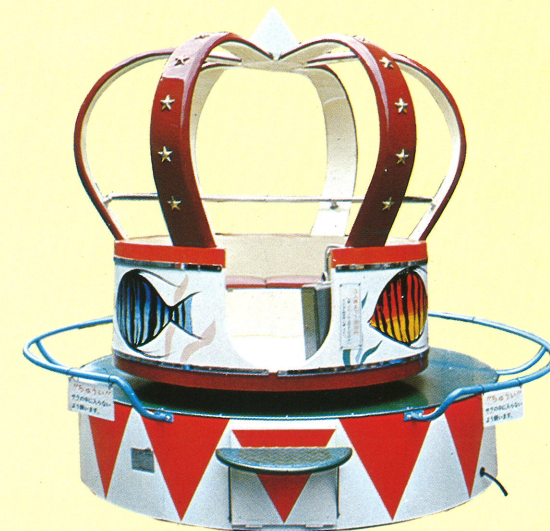
★他は、日本出版企画制作の本社または東京支社にお問い合わせ下さい。
〈本社〉〒530 大阪市北区木幡町45アドビル401号 ☎06(314)1458
〈支社〉〒108 東京都港区高輪2-14-1東信高輪ビル302号 ☎03(449)4953

日本出版企画制作㈱ 〒530 大阪市北区木幡町45 アドビル

キクチが自信をもっておすすめする
回転乗物シリーズ——

タイガータンク

〈仕様〉
◆長さ1,450m/m 巾800m/m 高さ1,000m/m AC100V・200W
◆左右前後にうごき、機関銃のボタンを押すと発射音と光がでます。

回転パトカー

〈仕様〉
◆ 1分間 5回転
◆ 運搬設置に分解組立式
直径 2,250m/m 全高 2,200m/m
重量 150kg AC 100V・200W
使用料金 20〜30円
◆ スリップ装置付・安全設計で危険の心配はありません。
◆ スムーズな回転で幼児でも安心して乗れます。

ミニクラウン

〈仕様〉
◆ 1分間自転運動しながら3回転
◆ 運搬設置に分解組立式
◆ 大人〜子供 3人乗
直径 1,850m/m 全高 1,800m/m
重量 180kg AC 100V・200W
使用料金 30円
◆ スリップ装置取付 安全設計で危険の心配はありません。
◆ スムーズな回転で幼児でも安心して乗れます。
カーステレオ童謡音楽装置付で最高のムードと最高の売上げをお約束します。

キクチハンドメイズ工業株式会社

〒547 大阪市平野区加美東町4丁目1番11号 TEL.06(791)4561
交流電動機等応用機器類製造事業登録番号 大第1223号
通産省型式認可番号 〒第91−6725号

経営実務講座〔マーケティング編〕

販売の世界では寸差が勝負を決める

—セールスとは「止め」の刺し切り競争だ—

マーケティング研究協会専務理事　藤 枝 高 士

一言よく人を勇気づける

何の変哲もない無造作な一本の棒切れにすぎない杖だが、登る山道が険しければ険しいほど、杖の必要性、杖のありがたさが身にしみる。

一本の杖あるがゆえに、われわれは心安まり、頂上をめざす勇気も出てくる。

それと同じことで、セールスの道も、険しいことにおいては何の変りもない。険しければ険しいほど、杖が欲しくなるのである。

しかし、セールスの場合、棒切れの杖では何の役にもたたない。役に立つのは**「杖ことば」**である。

杖ことばは、われわれの行動原理となるようなものでなければならない。その好例として、河合楽器の河合滋社長の杖ことばを前号にご紹介しておいた。

セールスとは止めを刺すこと

私自身は「百里の道を行くものは、九十里を以て一里となす」を、私の「杖ことば」にしている。

100％のうち90％を達成したのだから、もう・先は見えている、ここらで多少息を抜いてもよいだろうという心の油断が一番おそろしい。

止めを刺し切るまでは、目標達成は依然として０％のままなのだ。

売っただけでは、百里のうちの九十里と同じことで、代金を完全に回収して、はじめて百里の道を完歩したことになる。

ナポレオンもヒットラーも、モスクワの一歩手前まで進撃しながら、あと一歩というところで、共に敗退している。

私の他に好きな杖ことばとしては「九仞(きゅうじん)の功を一簣(いっき)に欠く」があり「画龍点睛(てんせい)を欠く」があり、更に「一円の不足でも電車に乗れない」などがある。

三マメ主義で需要開拓

セールスの方々におすすめしたい「杖ことば」に「三マメ」というのがある。

三マメとは75年度９月号でも紹介した通り、①足マメ、②手マメ、③口マメのことで、足マメは足を使っての「直接訪問」、手マメは手を使っての「ハガキ訪問」、口マメは口を使っての「電話訪問」を意味する。

受注実績を左右するのは、見込客におけるセールスマンの総滞在時間であり、それは一訪問当り平均滞在時間×総訪問度数で計算される。しかし、直接訪問だけで総滞在時間を多くすることは、あまりにも労働集約的すぎる。

それよりも、直接訪問→ハガキ訪問→電話訪問→直接訪問→ハガキ訪問→電話訪問のサイクルをこまめに反復させて、空間的滞在・時間的滞在・心理的滞在のトータルで総滞在時間を大きくしたほうが、はるかに有利であり知識集約的な需要開拓でもある。

三マメ主義を杖ことばにして、その実効を試してみていただきたいと思う。

経営実務講座〔税務・財務編〕

『㊝預金』の動きはキケン

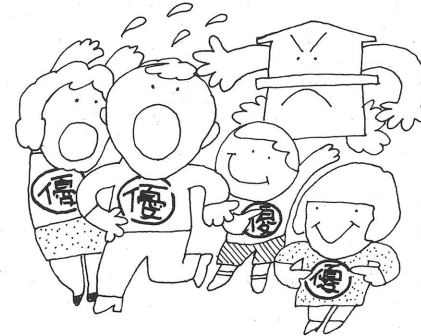
経済学博士　住谷　甲子郎

マル優預金とは少額貯蓄非課税預金ということで、現行 300万円までの利子が非課税となっています。そのため家族ぐるみの名義を利用したり、銀行を変えて預金したりというのが実状で、それが発見され、裏所得としての追及をうけたり贈与税をかけられたりという例が多発しています。

因みに、たくみな銀行間の預金獲得合戦にも乗って、マル優はいま申請件数が1億口を超えたともいわれ、1人につき300万円までの利子が非課税だから家族に分散すれば、その分だけ税金がかからないという計算になります。

贈与税がとられる

マル優預金は、預金しておくだけなら割合に税務署の目につきにくいのですが、この資金が動くと、税務署の追及がおこって種々問題が発生することになります。

もちろんマル優預金は動かなくとも、名寄台帳にもとづいて預金名義人と突合していくと、本人名義のもの、家族名義のもの、あるいは架空名義のものなどの区別がついて来ます。

まず本人名義の場合には、オモテガネかウラガネかが問題になるでしょう。ウラガネはやがて売上簿外、架空仕入、架空経費の計上などの出どころから調査が進行するということになります。課税関係は当然発生します。

妻子その他の家族名義のものは、まず「贈与」問題があるものと思って下さい。

架空名義は、なぜ架空にしたかの問題とともに、かくし預金の性質が強いので課税関係につながる可能性が濃くなること必定です。

ダブル贈与税がかかる

最近あった実例では、Aさんは親子5人のそれぞれの名義で預金してあったマル優預金をとりくずして、家屋を新築しました。

税務署から当然資金の出所について質問をうけ、妻子に所得のないことが判り、妻と子供に贈与があったものとして「贈与税」が課税されました。

御承知の通り贈与税は、基礎控除60万円で相当高い税率の税金がかかります。

その上そのマル優預金を解約して、主人名義の家を新築したとしますと、今度は逆に妻、子供から主人が贈与をうけたとして、また贈与税が課税されることになります。

だから単にマル優の適用は有利といっても、所得のない名義人の名前をふやすのは、きわめて危険だということです。

しかも、いつまでもこのままマル優預金の実態調査がないかというと、税務署によってはすでに調査をすすめている署もあり、またデノミなどあったときどう取扱われるのか疑問点が、何かにつけ多々あるようです。

経営実務講座〔人事・労務編〕

いまこそ「人」の有効活用を
—人事・労務の三つの留意点—

近代労研参事　服　部　治

不況下の低迷は当分続きそうで、その期間も年内いっぱいぐらいとみる向きもあります。秋頃から上向くのではないかとの希望的観測もあるわけですが、いずれにしても企業経営の“トンネル”の出口がまだはっきり見出せないというのが現状。視界ゼロといった表現が出ていることにも注目せざるを得ません。

こうなると、企業経営の前途はかなり悲観的となりますが、はたしてそのようにすべて視界はゼロなのか。懸念されることは、企業活動の停滞が企業精神までを萎縮させはしないかということです。

たしかに、高度成長時代は終幕したが、企業を永続させなければならないわけで、そのための原則としての旺盛かつ洞察ある経営心を堅持しておかねばいけない。この経営心を不況という環境の中で、埋没させるようなことがあってはならないと考えます。経営者はつねに、満々たる経営心をもって経営活動に臨むよう期待したいのです。

そこから、事態の転換に適応できる素地をつくることは可能であり、経営環境の変化に対応できる態勢を整えることができるのです。

企業レベルでの人事・労務問題について、こういう時期だから制度あるいは規定をきびしく運用するとか、変更するとかいった動きも一部にみられますが、基調として早急に変化させるといった性質のものではありません。つねに、「人」の有効な活用をめざし、そのことを通じて企業の発展を個人の幸福を期してゆくことが必須要件です。

もっとも、「人」の有効活用ということは言うは易くして行ない難し、であって、人事・労務問題はその最適手法のあくなき追求といっても過言ではないといえるでしょう。さしずめ、当面の課題として留意すべき点は三つあげられます。

第1には、それぞれ職場にむける要員の洗い直しをすすめ、必要人員を確認すること。余剰の職場はないか、不足している職場はないかを効率的活用の視点から検討・分析することが大切です。

第2には、要員を洗い直したあと、配置転換を実施して本人および会社にとって必要な措置であることを説明し、全社的なモラールアップを図ることです。不況期には雇用不安がつきまとい職場志気は低下しがちです。それはやむを得ないこととして黙過するのではなく、現状を乗り切ってゆくための対策、手法を全社的にとらえ実行する必要があります。

従業員に十分説明して、納得を得るような配慮がのぞまれるところです。場合によっては労使の協議の場で、じっくり討議し不況克服の手段を講じなければなりません。

第3には、賃金制度を整備して能力相応の支給形態をとるよう努めるとともに、低くとも消費者物価指数の上昇率程度は賃上げ時に支給できる準備をしておくことです。最近まで能力に見合った賃金を、という要請の中で賃金体系が改訂され、職能重視の考え方が定着してきているのは歓迎すべき現象です。ただ、その内容については形式先行のところが少なくありません。もっと、中身を吟味して、真に「人」を活用するためのシステムを形成することが重要となります。

“トンネル”には出口があるはず。腰をすえて、当面の問題に積極的にとり組む姿勢が何より大きなポイントといえます。現状について従業員にも周知徹底するとともに、いまこそ「人」を活かしたいものです。

大阪の生んだ二人の画家　佐伯祐三と小出楢重
（その二）芳醇でホロ苦い地酒の味
小出楢重（中）

茂助生

美術学校日本画科での楢重は模範的な優等生だった。学校では一生けんめいに技法の修得にはげみ、出された課題をキチンキチンと消化し、休暇には必ず帰省した。

二年目になると楢重は日本画の素材が自分の画に向いていないことを、だんだんさとるようになってきた。

油絵のもつあの濃厚で強い充実した画調はとても日本画では望めない。

明治四十二年（一九〇九）二月、冬休みを終えて帰京した楢重は、改めて試験を受け直してでも西洋画科へ入る決心で、その準備のために小石川原町の白馬会の研究所へ通って木炭デッサンをはじめる。

結局、日本画科での優秀な成績が考慮されて、無試験で西洋画科への転科が認められ、義務づけられている四月から七月までの四ヵ月の予備科も免除された。

楢重は中学の頃、すでに心臓が悪かったが、美校入学以来胃の調子もよくなかった。この二つの病気を生涯持病として抱えながら弟吉延のいう「まるで薄い紙の上を渡っているようなからだ」で画を描きつづけた。

《学校の門を出た処に一銭で動く自動計量器があった。私はある日衰弱した体軀をばこの機械の上へ運んだ、そして一銭を投げ込んで驚いた、私は帽子を冠って冬服を着て靴を履いて、手に風呂敷包を持って、肩には絵具箱をかついで、しかして何んとその針は十貫目（三七・五キロ）を指してピタリと止ったのだ、私はあれはあまりだと思って、二三度強く足踏みをして見たが、何の反応もなかった。それ以来なるべく計量器には乗らぬ様に心がけている。》（胃腑漫談）

楢重が美術学校に入った年、明治四十年（一九〇七）には文展（日展の前身）が開設され、卒業の年の秋―大正三年（一九一四）には二科展が発足した。在学中から文展に出品する者も少なくなかったが、楢重は《学生の分際であり乍ら文展に絵を運ぶと云ふ事は少年が女郎買ひすると同じ》悪徳だとする立場をかたくなに守った。

大正三年三月（一九一四）楢重は大阪の浄瑠璃芸者をモデルにした「銀扇」を卒業制作として二十名中五番の成績で美術学校を卒業した。鍋井克之によると《在学中はグンの音も出ず、消えるように卒業してしまった。》

大阪へ帰った楢重は、やっぱり画を描くよりほかなかった。家業は既に弟吉延が継いでいたが、外見には何もせずにブラブラしているように見える楢重を、母は周囲にはばかって気を使ってばかりいた。父は既に美術学校在学中に亡くなっていた。母のたっての勧めで、楢重は重い腰を上げて母校大宝小学校へ教員の口を求めて履歴書を持って出かけた。

自画像（1912）

帰りの市電で中学時代の友達の石浜純太郎に会った。石浜は楢重の話を聞くなり「そら、やめとけ」といった。石浜はこの男は画をかく以外に道はないと思っていた。

「先生なんか絶対になったらあかん。ぼくらで何とかするからやめとけ。」

石浜の活躍がはじまった。まず楢重の母を説きふせて就職を思い止まらせ、一方では天彩画塾の松原三五郎門下の桑田信子、栗山清太郎と組んで「三人展」を企画、楢重の出品には信時潔や津田勝五郎などの旧友総動員で売却の赤札をつけて楢重の母を安心させた。これは楢重にとって「決定的瞬間」となった。

大正三年八月、第八回文展に出品した。一期上の熊岡美彦、牧野虎雄、五味清吉、同期の森脇忠、在学中の耳野卯三郎、曽宮一念、高間惣七などが入選。楢重は入らなかった。

翌四年、日本美術院第二回展に入選した。「山の初夏」である。しかし当時院展は出来たばかりで本命はやはり文展ということになっていた。十月、文展に出した。この年もまた入選しなかった。

同じ年、演劇にこって一年遅れて卒業した同郷の鍋井克之がいきなり二科展に入選した。しかも二科賞という幸先よいスタートである。

モデルをつかった裸婦を描く便宜のために楢重は天王寺にあった大阪で一番古い天彩画塾へ通い、そこで後に彼の妻となった和田重子を知った。

新婚当座は実家の離れに起居したが、ここは日当りが悪く画を描くには適さなかったので、旧知の奈良の"江戸三"の亭(ちん)を借りた。

第四回院展には「夏の斜陽」を出し、六百二点中三十四点というきびしい選に通った。十月の文展のために重子をモデルに制作したが、搬入間際関西を襲った台風のために出品不能となった。この年も牧野、大久保、高岡が入り、大久保は特選をかちとった。鍋井は大阪へ帰るたびに楢重の母から「大久保ハンに引きかえ」息子の不運のグチを聞かされた。

翌年の大正七年（一九一八）四月、一人息子の泰弘が生れる。この年も文展は通らなかった。

その翌年は大正八年。楢重は実家からほど近い鍛治屋町にかっこうの家を手に入れて移った。

この家は当時最高の人気画家北野恒富の住んでいた家で、二階の画室は六曲屏風をそのまま立てかけて描ける広さと十分な採光ができていた。

はじめてゆったりと画が描けるアトリエを得たうれしさに引越す早々「芸術家小出楢重の家族」「静物」などを描き、やがてデビュー作「Nの家族」にかかったのは一ヵ月後の三月である。

鍋井克之は美術学校時代文学や演劇に熱中していた。同じ下宿にはたまたま同郷の宇野浩二がいた。宇野は早稲田大学を中退して作家をめざしてドン底の生活を送っていた。鍋井は宇野を通じて広津和郎や葛西善蔵などを知り、広津は鍋井を通じて永瀬義郎や広島晃甫などの美術家と交りを持った。

広津はすでに新進の作家として認められ、宇野も広津の推せんで「蔵の中」を「文章世界」に載せ、一躍作家として有名になった。

当時女性関係から神経衰弱気味だった広津は気分転換に大阪、奈良に遊ぶ宿を鍋井に頼んだ。鍋井は奈良に詳しい楢重に紹介状を書いた。

広津が楢重の家を訪ねると、あいにく楢重はいなかった。広津は紹介状を夫人の重子に渡すと、その足で奈良へ行って宿を決めてしまった。その宿は偶然"江戸三"だった。

二三日たった夕方、宿の老主人が「小出はんがお見えになりました」と知らせてきた。

《私は急いで障子を開けて見ると、セルの羽織を着、セルの袴を穿いた痩せた男が、向う向きに杉の大木の根に向って小便してゐた。そして首だけ後に向けて「いや、どうも、失礼します」と云って、悠悠としゃあしゃあとやり、やがて身体をぶるぶる振ると此方を振り

返り、改めて「やあ」と云った。これが小出君との初対面であった》
（広津和郎「小出の〃Nの家族〃」）

　次に、広津が楢重の家を訪ねて二階へ通されると、部屋の真ん中の画架にのった「Nの家族」がいきなり目に入った。絵はほとんど完成しているように見えた。広津は目を見はり、それまで名前も聞いたことのない楢重がこんなに立派な絵を描く画家であることを知って驚いた。

《「君は今まで何処の展覧会に出していたの」と私が訊くと、
「文展や」と小出君が答へた。
「それで毎年……」
「毎年はねられてゐた」
「これも文展に出すつもりか」
「まあそうや」
「文展は止めて二科に出して見たらどうだ？」
「二科……通るかな」
「通るどころじゃないと思ふよ。二科ならこの絵に賞をつけるよ」
「さうかな……考へて見よう」
「考へる事はないよ。文展ぢゃない。絶対に二科だよ。」》

Nの家族(1919)

　八月二十九日、第六回二科展の入選発表があった。千百四十五点中八十六点。楢重の「Nの家族」「静物」「竹林」の三点が入選し、「Nの家族」は広津の予言通り樗牛賞に推された。

《小出楢重君の作品は、二科では初めての画です。この人の画は一見した時、理智が勝ってゐて、巧者に描いてることを思はされます。「Nの家族」といふ画は、一寸、古画のやうな感じもありますが、その本質に漫画のやうな、感じも持ってゐます。併しそれは悪いとは云へません。この画の寧ろ宝です。手前の静物などは、非常に明暗が確かに、判然描いてあります。一貫した特質は乏しいけれ共、全体の技巧はうまいと思います。》
（正宗得三郎「二科の新人」）

　大正九年（一九二〇）秋第七回二科展へ楢重は「卵のある静物」「郊外の道」「少女於梅之像」「静物」を出品し二科賞を受け、会友に推された。

　大正十年第八回二科展へは「M君の母の像」「卓上草花」「裸女立像」「金ビンのある静物」「秋の風景」を出している。この辺までの楢重には彼の好むと好まざるにかかわらず、岸田劉生とその草土社風の影響が認められる。特に七回の「於梅之像」は一見劉生とまちがうほどの近似があるが、楢重は生涯の劉生嫌いをすでにこの頃から表明している。

　楢重は当時のセザンヌ万能の傾向に批判的だった。未だ原画を見たこともないのに無批判にそれを受け入れることは自分の目で確かめ、筆で試みないと納得できない楢重の〃職人根性〃が承知しなかった。表面的なセザンヌ模倣を斥け、その本質に迫ろうとした劉生は、とりあえず楢重にとって信頼できる先達だった。

　しかし楢重の画質は硬く寒い劉生とは対称的に濃厚で粘っこいものだったから、しょせんは相容れる性質ではなかった。

　くせの強い劉生の影響から抜けるためにも、どうしても本場の油絵を見ておかないと楢重の気がすまなかった。楢重は第八回二科展の期間にフランスに向けて出発した。

　大正十年（一九二一）六月六日、門司出帆の日本郵船クライスト号だった。

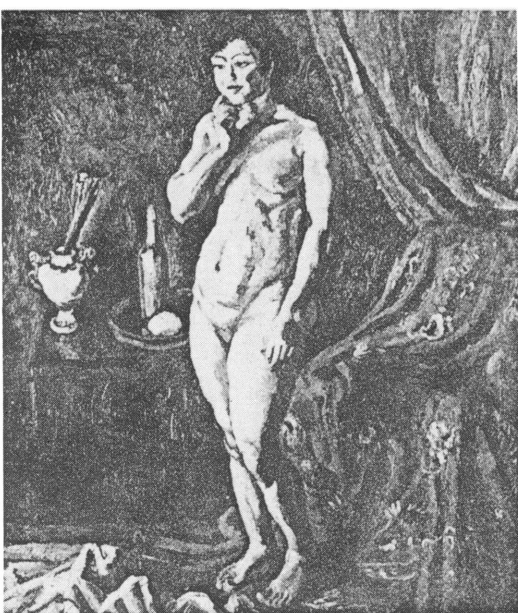
　高野豆腐とカンピョウが好きで、着物と角帯で暮らし、洋服といえばネクタイの結び方も知らなかった楢重は大さわぎをした。いよいよ出発という少し前に友達の津田勝五郎は小出のために洋服を作ってやった。

《船へ乗って見ると、あらゆる日常生活が激変した。曽て着た事のない洋服を着たものだからネクタイが一人で結べなかった。私は同室の医者と政治家とに交々結んでもらったものである。それから日に日に新しい事物に出会ふ応接と、其船には九人の画家が乗り合せた関係上、なかなか以て語学の勉強

どころの騒ぎではなかった。》

　九月十九日朝パリのリヨン駅につく。

《もう、何もかもが変ったので、一寸、あきれてしまって、一言も、一言半句も、手紙もかけなくなってしまった。実に巴里は、何んとも云へない都会だ。今の処、ただキョトキョトとして、町の見物と、語の不通と、勝手のわからぬのと、ややこしい混雑とで、何も手につかず、ウロウロしてゐる。》
（九月二十三、四日頃発信夫人宛）

九月二十七日　巴里より（夫人宛）
《言葉を知らないものにとっては、初めのうちは世界の都、巴里も、高野の奥の院位ひの淋しさであった。カフェーやレストランで、大勢が何かやってゐるが、自分には何の影響もない事だった。毎朝新聞屋の呼声がするが、それも何の影響もなかった。もし其記事の中に明日、巴里に居る日本人を皆死刑に処すと記されてあっても、少しも驚かない訳だ。世界中が黙ってゐるのと同じ事だから全く静寂で、長閑で、たゞ何かごたごたと音がしてゐるだけであった。》

　下宿のメーゾン・マンブレーはラテン区（カルチェ・ラタン）の真ん中、クリュニイ美術館に近く、楢重は毎日ルーブルやクリュニイなどの美術館へ行ったり友達の下宿や先輩阪本繁二郎のアトリエを訪ねた。暇に大好きな夜店をひやかし道具店や帽子屋、古本屋をまわった。

裸女立像(1921)

少女於梅之像(1920)

十二月十四日　ベルリンにて（夫人宛）
《急に寒い日が来た。朝目をさましたら、まっ白に雪が積ってゐた。
　うちは皆、たっしゃか、重子も、泰弘も、皆の健康を祈る。
　僕は至って健康である。だれかが西洋へ来ると、空気が乾いてゐるので小便が少くなる。大便は肉食の為に少くなる、出なくなる、と日本で聞いたものだが、中々外国へ来てみたら、そんな事は少しもない。毎日、日本に居る時よりも、大きなババが時間違はず出やがるし、小便などは、ジャアージャーと、よく出るよ。小便とババをしに西洋へ来たのかしらんと思ふ位だ。》

　楢重はフランスの画に失望した。
　特に強い気合いの入らない、ただ味にだけ頼った速成画を嫌い軽蔑した。じっくりと時間をかけて眺め、精根こめて仕事をする楢重が学びたかった本場の油絵のマチエールからは程遠いこれらの絵は、〃ふざけた遊び〃としか思えなかった。

　十二月二十一日、正宗得三郎とともにパリを発ちカーニュに行った。ここは亡くなったルノアールの別荘があるほかに何の特徴もない淋しい港町だが、楢重はここの風景が気に入り、久し振りにカンバスに向った。

一月七日　カーニュにて（夫人宛）
《フランス人は絵がすきな人種で、そして油絵はやはり本場だけに、

窓(1922)

うしろへ立って見てゐる奴も、中中あいそがいい。今日も、おやぢが、お前の絵の色が中々い、、とか、トレジョリー（美しい事）だとか、トレビヤン、トレビヤン（中々いい）などと云って、永い間腰を下して見てゐた。》

楢重がマルセーユから日本郵船の箱根丸に乗ったのは二月二十五日で、大阪の鍛治屋町の家に帰ったのは四月七日になった。

楢重はこれを機会にそれ以後の生活様式を一切西洋風に改めた。《もし時代の如何なる影響があるに拘らず、油絵と云ふものに一生をゆだねる覚悟を持つ以上は、先づ画家として勉強の最も初めに於て西洋の伝統と古格とその起る処の生活に触れなければいけないと思ふ。そして絵画の組織を極め基礎を固めなければならぬ。》（「油絵新技法」）

いかにも思いつめたらトコトンまで徹底的にやる楢重らしさである。

第九回二科展へは、滞欧作品の「窓」と「人形」「静物」のほかガラス絵の「少女立像」を出した。

ガラス絵は欧州、印度、中国、日本と広い範囲で作られ《散髪屋、風呂屋の懸額として愛用されたり、品の悪い柱がけとして用ひられたり、商家の絵看板に応用されたり》（「ガラス絵の話」）したものだが、《年代も記されていないので誰が、何処で、どうして作ったのかわからない、下手（げて）の職人技術で作ったものである。楢重にはもともとガラスそのものに愛着があり、《ガラスでさへあれば何だっていい。上等の古いカットグラスから氷屋のコップ、写真のレンズ、虫めがねに至るまで、同じ程度に於て愛着を感じ》た。《安物指環の赤いガラス玉、支那めし屋の障子に嵌め込まれたる色ガラス、暗の夜に輝くシグナルの青と赤など、殊に私はその青色により多くの陶酔を覚へる。

私は子供の時からそのガラスに描かれてある処の不思議な光沢と色感の魅惑に迷はされ勝ちだった。》（「ガラス絵雑考」）

当時、ガラス絵の技法は誰も伝えるものがなくなっていたので、楢重は自分でその技法を工夫した。

広津和郎は、楢重の家を訪ねて《楽しくて堪らなさうに描いた硝子絵などを見せて貰ひ、その非凡さに益々感心した。》ことを書いている。

大正十二年（一九二三）創立十周年を迎えた二科会は中川紀元、鍋井克之、横井礼市、小出楢重、国枝金三、黒田重太郎の六名を一挙に会員に推した。そしてこの年の展覧会は一切新会員に任ねられた。

いよいよ九月一日開会したかと思うとあの関東大震災となった。

東京在住の会員は早々引き取ってもらい、会場は小出、国枝、黒田たちの関西勢で守った。

翌朝、夜の明けるのを待って上野を出て、山手の道を迂回して二里あまり（八キロ）歩いて山下新太郎の家へたどり着いた。

中旬になって山下の骨折りで救護品を積んだ船の帰航に便乗して、ようやく神戸へ帰ることができた。

楢重たちは船中で相談して船が神戸へ着くとすぐその足で大阪朝日新聞社へ行き、その後援で関西での開催をまとめた。《大震火災の中から救ひ出された二科展》というキャッチフレーズが利いて大阪、京都、福岡の会場はどこも満員だった。

大正十三年（一九二四）四月、関西在住の二科会会員で大阪で信濃橋洋画研究所を開いた。この研究所開校は黒田重太郎によると、《関西―特に大阪あたりに、野党系の洋画研究所があったらと云うことは、相当以前からのわれわれの要望であった。旅行以外京都から出たことのない私が、たまに大阪で国枝君や小出君に逢うと、「どうやろ、施療患者を何とか始末つかんやろか」と云っていた。

「施療患者」と云うのは、例の小出一流の皮肉で、つまりその頃二科入選をめがけていた若い人達を指したので、聞えたら怒られたに違いない。絵が出来ると、時ともなしに持ち込んで、意見を聞こうとするのであるが、それが出品〆切近くになると、全く応接にいとまがない。でなくとも暑いのに、自身の仕事に汗をしぼっている最中、悲鳴を挙げたくなるので、一そ一つ所へ集めて、と云うことになる。

が、さてその実行となると、面倒が先に立って、小出君も国枝君も、志はありながら、手が届かないのであった。ところが、それを一挙に解決したのは鍋井君で、震災の年の暮れ近く、外遊から帰って、大阪へ落つくと、半年も経たない間に、実現に近づけた。》

（「信濃橋洋画研究所四巨匠展目録」昭和四十三年九月）

これには、本町の木綿問屋の若主人で画家や文学者と交わりの多い根津清太郎が応援してくれた。

当時の大阪では屈指のモダンな日清生命ビルの三、四階のフロアを全部使って画架や椅子なども根津の援助でそろえた。東京の二科会の連中は「エレベーターのある研究所」だといってうらやましがった。家賃は四百円と高かったので鍋井、小出をはじめ全員が無報酬で当り、在阪財界人の上野精一、山本顧弥太、津田勝五郎、小倉捨次郎など十人ほどの後援者をそろえ、大正十三年（一九二四）四月三日、開所式をした。

研究所は昼間部、夜間部、日曜部に分け、小出、鍋井、国枝、黒田が一週間交代で指導に当った。

開設した翌年、鍋井の企画で、「週刊朝日」に後援してもらって「洋画夏季講習会」を開いた。これは大成功で、これからはこの講習会は年中行事になった。

楢重の友人で大道弘雄や研究所のリーダー格の古家新が朝日に勤めていた関係で、「週刊朝日」の肩の入れ方は大変なものだった。

八月の講習会の案内と紹介記事が、七月の始めから毎号載った。

講習会がはじまると、それが早速「洋画講習会雑記」として「週刊朝日」に連載される。

《この連日の旱天と、堪らない暑さでは研究時間があまり多過ぎはしないかと心配して少し日数を短縮してはとの説も出て、これを講習生一同に計って見ると》逆に日延べの要求が出た。

剽軽（ひょうきん）ではあるがオッカナイ楢重、軽妙洒脱で企画力はあるが先生としては頼りない鍋井、理論形式にこだわるが親切な教師型の黒田、面白味はないがキマジメな国枝。

本業の画では人一倍きびしかった楢重は半面、ひょうきんでイタズラ好きの憎めない性格を持っていた。黒田重太郎は

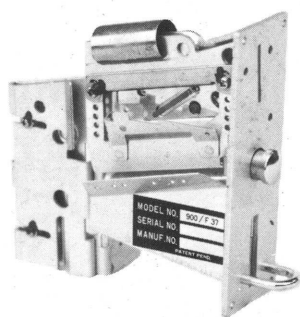
《小出はよく友人達の物まねをする。六甲山の苦楽荘で夏季講習会をやった時、私の講演の身ぶりを、私の出番に先立って、一席演じたため、あとで私が出て、聴衆が湧いてしまって困ったことがあるが、これと同巧異曲は、小出と一しょに国枝君を訪れた或る夜のこと、主人公が出て来るまでの短時間に、すまして主人公の身ぶりを一くさり。それで愈々国枝君が出て来ると、それと同じ事をするので笑ふに笑へず私はあんな困ったことはない。》

（木香通信・昭和十一年四月創刊号）と語っている。

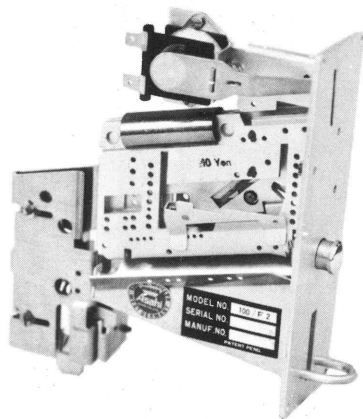
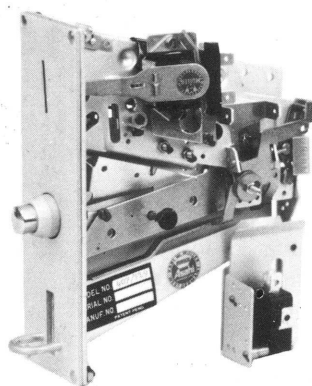
（つづく）

コインセレクター

西ドイツ・ミュラー社と
技術提携 及び 日本総代理店

MASCOシリーズ第一弾（全57種）：

MASCO 900 / F 37
1コイン、1メダル用 最大通過径28.0φ（¥10-用）

MASCO STepping Relay
ラチェットギアー交換型
（2ステップ、1パルスから25ステップ迄）

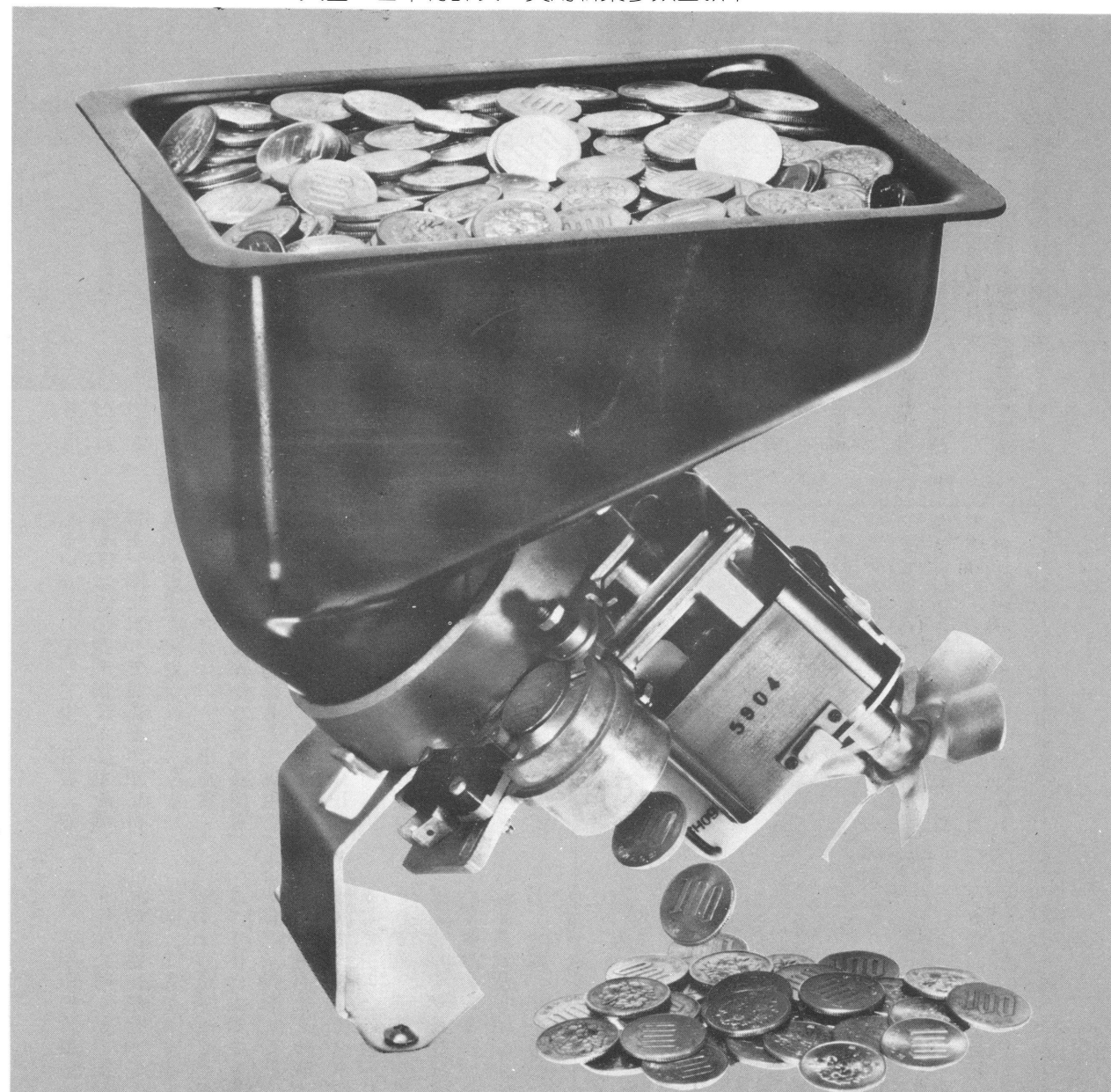
MASCO 900 / F 36
トータライザー付（¥10-）1～4枚（メダル）1～5枚

MASCO 100 / F 2
1コイン、1メダル用 最大通過径34.0φ（¥100-用）

MASCO 407 / F19
ピン移動型2ウエイ（¥10-～¥400-迄）

ミュラー社はヨーロッパ市場最も技術で知られたコイン機構メーカーです

旭精工株式会社　本社● 東京都台東区竜泉3-7-3
phone 03-876-3405(代)
詳細はカタログ御請求下さい

ミニホッパー

英国コインコントロールズ社と
技術提携 及び 日本総代理店

英国・日本特許及び実用新案多数出願中

旭精工株式会社　本社● 東京都台東区竜泉3-7-3
phone 03-876-3405(代)
詳細はカタログ御請求下さい

『キカイゴラク』断章(6)
北山修「さすらいびとの子守歌」と「止まらない回転木馬」を読む

オルガナイザー　宮原　久

私は回転木馬が好き

アル・カポネはメリーゴーランドがことのほか気に入っていたという伝えがある。アル・カポネ(1899～1947)という全米を震えあがらせた暗黒街の王者が、いとも優雅にロンドを舞う回転木馬にまたがり、パイプを口のはしにくわえ（多分）、いつもなら厳しいあの面貌を和ませて、なにか遠くの方へ思いを寄せるような陶然とした横顔をみせながら、クルリクルリと目の前を横切ってゆく光景は、カポネの子分のガードマンや殺し屋たちにとっては、ピストルやマシンガンを撫でながら手持無沙汰なそしてなにかイライラさせられる時であったに違いない。ギャングのボスであっても遊ぶことはありますよ。悪人も人の子、いつも人殺しやお金のからむ悪だくみで日がな一日を明け暮れているわけではない。いやむしろ、平凡人よりも日のあたるまともな仕事から離れているために空白な時間も多いから、その時間をつぶすためにも遊びは必要となる。ある者はまさにこの遊びに熱中するあまりまともな仕事と仲好くすることができないことになり、悪の世界に染まっていく——ということで、いずれにしても悪事と遊びとは因縁が深い。とはいっても、カポネのような大物が、チンピラみたいに遊びにふりまわされていたはずはない。二十世紀初頭、禁酒法時代の暗黒街のボス連中は違法ながら組織的なビジネスを行なっていたのであり、その能力は一般の事業の運営に要求されるリーダーとしての経営力と集中度において、そう差があるわけはなかった。その中で頭角をあらわしたカポネであるから、やはり人物であったに違いないし、人物といわれる人の雰囲気として芯のある重さというものが感ぜられたろうと思っても間違いとはいえまい。いわゆる伝説的事象というものは、時間の経過とともに、善いものはますます美化され、悪いものは極悪非道という趣で、純化されてゆく。暗黒街の王者として半ば伝説化されたアル・カポネのレジャー（？）について今日私たちが考える時、木馬にまたがって嬉しそうなカポネはどうも想像しにくいということは、きっとカポネの子分たちでもよく理解してくれることだろう。

カポネに愛されたメリーゴーランドはどんな形態をしていたか？そもそも、メリーゴーランドあるいは回転木馬が今日あるような姿に開発されたのは主としてアメリカ人の手によるものとされる。アメリカでは回転木馬のことを普通カルーセル（carrousel）といい、カルーセルとは元来、十七世紀にフランスやイタリヤではやった馬上試合である。それが十八世紀の初めにフランスの玩具商により回転台の上に飾馬具をつけた木馬をのせ、人手または馬によって台をゆっくりと動かして見世物とした。一八一四年、マイクル・ダンツェルによりこれがアメリカに持ちこまれ、一八九八年には回転中、木馬が上下動しモーターを動力源とする機械装置の発明がなされた。日本に初めて登場したのは明治三六年(一九〇三)大阪における内国勧業博覧会の際である（平凡社百科辞典より）。一九一〇年代は回転木馬の黄金時代であった。六〇頭あるいは八〇頭といった大型の装置が続々と製作されている。ダニエル・C・ミューラー、マルクス・C・イリオンズなどの彫刻師が腕をふるった木馬が活躍したのはこの時期である。つまり、シカゴ時代のアル・カポネと回転木馬の全盛期とは完全に一致する——というのは奇妙な響きがあるが、まあカポネが木馬に揺られて感傷にふけったということは史実としても確実性が高く、最大、最美の逸品とつきあっていたのだろう。

アル・カポネと回転木馬との組合せの違和感はさておくとして、極東の一人の現代青年が遊園地の回転木馬に夢中になり、幻の回転木馬を探し求めてアメリカに渡り、サンフランシスコ→ロスアンゼルス→ラスベガス→ソルトレーク→シカゴ→フィラデルフィア→アトランティックシティ→ニューヨーク→ボストン→ナッシュビル→オーランド→アトランタと旅を続け、ついにシックスフラッグズ・オーバージョージア内に待望の古典的大回転木馬（八〇頭・五列・直径六四フィート）、フィラデルフィア・ドボガン社製品番号十七番、一九〇八年製の傑作と対面するという事件は、カポネとはまた別の意味で注目に値する。

『……バスの旅を続けていると隣にいろんな人間が坐る……

「……何のために旅行しているんだ」

僕がサーカスや遊園地をまわっているのを知った彼は、目を細めて、からかうような表情を見せた。

「アミューズメント・パーク？」

そうさ、メリーゴーランドに特に興味があってね。

「メリーゴーランド!?　あんなものにはもう誰も見向きもしないよ」

そうだ、お前の言うとおりだ。どこへ行っても、回転木馬は暇でしようがないというような顔をしていたよ、と僕が答えるのをふんふんと聞いていた……』

『……人のよさそうな黒人の運転するライトバンにひろわれてやっとオープリイランドにたどりついたのだけれども、「カルーセルを見にきたんだ」と答えたら、あの黒人も「いい若いもんがよくまあ」と言いたげな顔をしていた……』（「止まらない回転木馬」）

と当人が書いてもいるように、いい若いもんが回転木馬という遊びの一装置に寄せる好意以上の御執着さ加減に人々は啞然としてしまうのである。カポネの場合と違って、平和な一青年と回転木馬との取合せそのものは何の不均衡もなかろう。釈然としないのは回転木馬に対するその傾倒ぶりであり熱度である。異性の友人に対する愛好心はどんなに度をはずれたものであっても、人々はあきれたといいながらわかっているところがあるのだ。しかし事物に対する愛好心は、門外漢にはどこか理解できない部分が澱のように残る。人間はその好むところにおいて最も人間的であるとすれば、他人の理解しえないその澱こそ個性というものであろう。

ともあれ、この一九四六年生れの青年北山修氏はアメリカ探訪の経緯を一冊の本にものし『止まらない回転木馬（メリーゴーランド）』（中央公論社・昭和五〇年刊）と題した。本の腰巻きコマーシャルによれば『黄金の絨毯を走る回転木馬をもとめて　京都からアメリカへ　動物園・遊園地・サーカスを訪ねて——**夢なき時代に愛をこめて**——いつも体のまわりに風の吹いているような感じの青年北山修がムキになって書き上げたノン・ノンフィクション……』ということになる。北山氏はなぜ遊園地が好きなのか？なぜ回転木馬がそんなに好きなのか？北山氏の人生にとって遊園地や回転木馬がどんな関り合いがあり、意味があるのか？北山氏のペンを通じて聞いてみよう。これはまた北山氏の人間を語ることにもなるようである。

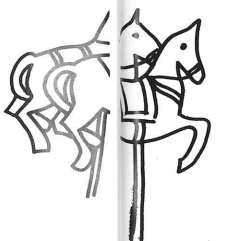
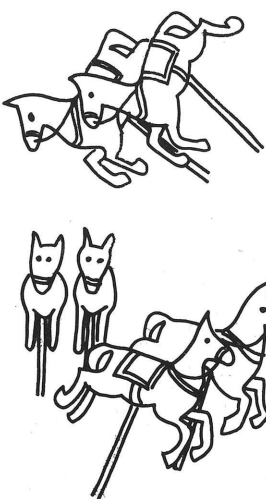
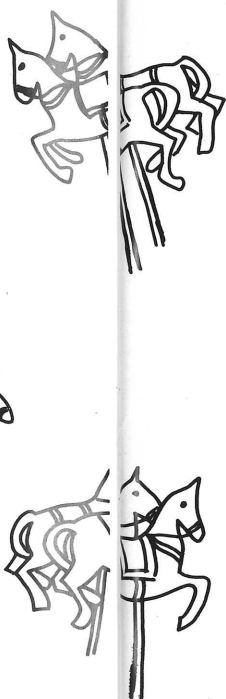
いつまでも子供でありたい

子供たちが将来自分はナニになりたいといろいろ考えるように、北山氏は『「オサムちゃん」と呼ばれて「ハーイ」と素直に答えていた子供の頃』そして『親父が遊園地に連れていってやろうという日曜日がとても楽しみで、早く日曜日になれと首を長くして待っていた』ころ、オサムちゃんは、遊園地の園長になりたいと本気で願ったものだ。そして北山氏は誰もが通ってくる反抗期を経て成人に近づいて来ても、まだ遊園地が好きであることには変りはない。すこしばかり違うとすれば北山氏は『はっきりとそして意識的に（遊園地

をつくりたい）と思い始め』るようになる。その頃の北山氏の心象風景を知るために北山氏の三冊目のエッセー「さすらいびとの子守唄」（角川書店刊。北山氏二〇才の頃のもの）から引用してみよう。

『親と一緒に出かけなくなったからといって僕は遊園地を忘れたのではない。つい最近まで何度も、友人を誘ったりしてなんとか博覧会やなんとかカーニバルへ、胸をときめかせながら、新聞広告やポスターに描かれた面白そうな遊ぶ機械がどんなものだろう、一目見てみたい、一度乗ってみたいと頭の中を期待で一杯にさせてでかけてみた。でもいつも期待は裏切られた。会場の入口で入場券を買い、中にはいった瞬間、自分より二つか三つ年下の子供たちの叫びや笑い声が熊ん蜂の羽根の唸りのように耳にとびこみ、それだけで僕はここへ来たことは間違いだったと思ってしまう。そして鼓膜や耳小骨が破壊されるのではないかという恐怖にとりつかれて、耳を両手でおさえて会場から逃げてくるのさ。

それ以来、はっきりとそして意識的に（遊園地をつくりたい）と思い始めてしまった。「おれの遊園地だぞ」と言って、邪魔者たちを追い払うことのできるようなモノを作らねばならないと。

そして、その遊園地で私は懸命に遊びたい。それも滅茶苦茶に中途半端に、いつも酔っていたい。いつも陶酔していたい。緊張の高まりを求めてさまよい歩く。緊張が高まらなくて、飽きてきたら、僕はすぐに次の〈遊び〉を考えるしかないんだ。どんなに人がくだらないことだと言おうと、酔えさえすれば、それは僕にとって極楽浄土だ。花から花へ飛ぶ蝶のようにひたすら新しい花を求めるんだ。ブランコが退屈になったら、砂遊びへ、砂遊びがつまらなくなったらシーソーへ、シーソーのかまととのような仕草が鼻についたら回転木馬へ。二度とブランコには僕は戻らないだろう。だってブランコが退屈だということを僕は知っているもの。』

北山氏の文章はよくわからないところがある。とくに論理という定規をあててみるとはみだしているところがかなりある。だからといって五木寛之氏がいうように『……誰が何と言おうと下手くそである。……彼の発想や視点は、およそ論理的ではなく、詩的なひらめきや思想の重みとも無縁である。〈アングリー・ヤングメン〉の鬱屈も、無頼派文士の才気もここにはなく、あるのは決して〈玄人〉になれない一人の平凡な日本人青年の横顔なのだ』というのに私は組しない。北山氏がこの文章で『その遊園地（つまりオレの遊園地で誰にも邪魔されない）で私は懸命に遊びたい。それも滅茶苦茶に中途半端に、いつも酔っていたい。いつも陶酔していたい』と書くとき、読み手としては百メートル競争をやるのとぶらぶら散歩をするのを同時進行させることができるのだろうかと不安になってしまうのだ。しかし、こ、で北山氏は「帰ってきたヨッパライ」や「風」それから「戦争を知らない子供たち」などで世の中を騒がせたタレントの作詞家であって、文士であろうとしたこともないし、また論文を書こうというのでもないことを思い浮かべる必要がある。作詞家がエッセーを書く場合論理的である必要がないということにはならないが、また全ての言語が形式論理で貫かれるという訳でもないし、また言語は論理だけで理解が可能であるというものでもない。およそ感性というものは論理では説明しつくせないものである。フォークソングといい、艶歌といい、ソウルといい、全てのウタの作詞の工夫としては論理の消去または飛躍による情緒性の強調はごく普通のことである。これに加うるに、音声の操作の工夫がプラスされてウタとしての一つのコミュニケーション機能が全うされる。北山氏は作詞家でありしかも歌い手でもある。だから彼の個性はウタ的エッセーをつづらざるをえなかった。しかも本文は北山氏が遊園地や回転木馬をなぜにそんなに好きなのかというおよそ非論理的な課題を

さぐろうとするのであり、むしろ五木氏のいう『決して〈玄人〉にはなれない一人の平凡な日本人青年』であるが故に、北山氏のペンを通じて代弁されるものは平均的日本青年の今日的感性であろうと期待されるのである。そしてこ、でダメをおしておきたいことは、遊園地などの業界が機械や装置、遊歩道路や庭園・花壇、アトラクションやイベントなどさまざまな遊びのサービスで訴えかける対象は利用客の感性であり、しかも利用客の大半を占める人々は戦争を知らない世代、つまり北山氏などの青年層を筆頭とするヤングの世代であり、さらに年々この客層は増大するということである。業界の行なうマーケットリサーチの基本が客のニーズを的確に把握することであるならば、感性のリサーチはその重要な部分であることは間違いない。新機械の開発、レイアウトや営業システムなどのソフトウエアの開発などはその判断の基準を客の感性に照応させることにあろう。この意味で北山氏の文章、しかも遊園地という対象をストレートにつづった部分は特に興味をひかれるのである。

北山氏のウタ的エッセーに戻ろう。豊島園がニューヨークのコニーアイランドから大回転木馬を買ったという話を聞いて、北山氏は夢にまで見るようになってしまう。最初にそれに乗りに行くときの情況を彼は次のようにつづる。

『ジェット・コースターにも、マッド・マウスにも見むきもせず、さっき入口で教えてもらった方角に向けて、子供たちの間を俺はかけ足で進んだ。

森の奥から聞こえてくる、ワルツのリズム。子供たちのざわめき。

陽はまさに沈まんとしていた。

やがて揺れ動く光が木々のむこうからこぼれてきた。

急がねばならない。遅れてはならない。

あった。みんなあったよ。

なんと美しい光景であろう。白いドレスに身をつつんだ乙女のように、踊り狂うメリーゴーランド。豪華な彫刻ときらめく鏡、あかあかと燃える無数の電球により飾られて、ちょっと恥ずかしそうに、それでも最後の勇気をふりしぼり踊りつづけている。

やがて、羽根を休める白鳥の如く、彼女は回るのをやめる。

今度は俺の番だ。

恐る恐る、舞踏会場の中にはいっていった俺は、可愛い顔をした小馬を見つけた。そしてそれにえいっとばかり飛びのった。

メリーゴーランドは再び動きだす。ちょっと、年とったようなきしんだ音を出したが、加速がつくとすぐに滑らかに踊り始めた。

子供じゃないのに、何を嬉しそうな顔をしているんだと言いたげな大人たちの見る中で俺の顔は興奮のために赤くなっていった。

まわれ

まわれ

木々の影も、大人たちの顔も、みんな横に流れて、無数の線を描き始める。

まわれ

まわれ

ワルツにのって踊れ。

その時、一色に溶けて判別のつかなくなった外の景色の中に、何か見えたような気がしたのです。』

そして北山氏はメリーゴーランドにとりつかれてしまう。そしてやめようと思いながらまた遊園地に来てしまう（ひとりらしい）。今日は日曜で子供が多い。北山氏は切符を買って順番を待つうちに、赤い帽子をかぶったオジサンが入口のクサリをはずして「さあどうぞ」と笑う。

『すると横に立っていたピンクのスカートの女の子が僕の腕の下をかけぬけて行き、僕のお気にいりの栗毛の木馬をとってしまった。白いフリルのついた胸のところをはずませながら、彼女は手を振った。

「マミちゃん、こっちよ」

するとサクの外にいた母親らしき婦人が叫んだ。

「あんまりあばれちゃいけませんよ。あぶないわよ」

こう言って小さな写真機のシャッターを押し、満足気に子供をながめていた。
仕方がないから僕はもう一度待つことにした。やがて木馬は走り出す。同時に、女の子の楽しそうにはしゃぐ声が響く。
数分間まわって、やっと木馬はとまった。
今度は、誰にも負けないようにかけていった。やっと僕が緑の鞍に腰をおちつかせると、すぐにベルが鳴り、再び木馬は回転を開始した。
いつものように、世界がまわり出す。そして、きっと何かが見えるのだ。

まわれ
まわれ
人も木も鳥も一つになれ
まわれ
まわれ
すべての形が溶けてゆく
まわれ
まわれ
もう何も聞こえない

その時こんな景色が頭の中に浮んできました。
海があります。そして風も吹いています。でもそんなに大きな波じゃありません。
そして波止場が見えます。公園も。
人が大勢歩いています。
その人波のむこうに、アメリカの「自由の女神の像」が立っている。
そこへ、一人の日本の青年がとぼとぼとやって来ました。ものすごい長髪で、顔はヒゲだらけ。目ははっきりわかりませんが泣いていたようです。かついできたリュックをおろして、青年は像を見上げ、小さく呼んでみたのです。
「…………」
しかし、波の音がうるさくて僕には彼が何を言ったのか聞こえませんでした。』

＊　＊　＊

以上、「さすらいびとの子守唄」の中から次作「止まらない回転木馬」のための伏線ともみられる部分、つまり北山氏の幼児期から続いてきた遊園地への関心、そして回転木馬との出合いが語られる文章をとりあげてきた。そして『…：私を圧倒してくれるようなカルーセルに一度でいいから乗馬してみたいのです。そう、目もくらむような豪華絢爛大カルーセルですそんな回転木馬がアメリカになら あるだろうと思い、矢も盾もたまらず日本から飛行機に乗ってはるばるやってきたという次第です（「止まらない回転木馬」）』ということになる。
さて、これまでの北山氏の文章でも浮き上がってくる、そしてかなり気がかりな特徴について触れておきたい。
第一に北山氏の遊園地への関心は大変意外なことに極めて排他的な様相を呈していることである。エゴイスティックあるいは自己中心的というか、ひいきめにいえば自分を大切にする、そして孤独型という納得のしかたもないわけでもない。子供たちの大喧噪に往生して遊園地から逃げだしたり、邪魔者たちのいないオレだけの遊園地をつくりたいと思ったりする。お気にいりの栗毛の木馬をピンクのスカートの幼女にとられてしまったとき北山氏はどうしたか？仕方がないから僕はもう一度待つことにし……今度は誰にも負けないようにかけていった!?
第二に興奮と陶酔（まさに滅茶苦茶に中途半端にとはこのことであった）の讃歌と無為・退屈さへの恐怖であり、そして第三には幻影・幻想の愛好ということである。
回転木馬が動き始めるとたしかに風景は一変する。周囲の木々の影も、見物する人々の顔もみんな横に流れて、無数の線を描き始め、景色は一色に溶けて判別がつかなくなる。そしてきっと何かが見えてくる。北山氏はこの幻想をこよなく愛している。
エゴイズム、興奮、幻想と並べてくるとこれらは全て幼児性の特徴であることに思いあたるであろう。北山氏はどこかの文章で『いつまでも「自由に」、そしていつまでも「子供のように」、生きることのできるように祈っている』と書いていたこととこれは一致する。
北山氏が遊園地や回転木馬への愛好心を熱くもやし続け、子供のような移ろいやすい興味をいつまでもつなぎとめてことに変化があるときは、北山氏が大人にならざるをえない時か、あるいは遊園地の側の老化、硬直化、つまり子供性の維持と洗練の失なわれた時ということになりそうだ。それにしても北山氏が回転木馬に打込む姿がなにか子供であることに一生懸命となっているように見えるのは大人の斜視のせいであろうか？

アベンジャー

㈱タイトーよりこのほど、大空を飛び回るジェット戦闘機の醍醐味が味わえるビデオゲーム機“アベンジャー”が新発売された。
遊び方は、スタートボタンを押してレバーの操縦により、向ってくる敵機に狙いを定め発射ボタンを押す。レバーを前に倒すとスピードが速くなり、アフターバーナーボタンを押すとスピードは最高になって得点のチャンスが多くなる。敵機に衝突するとスピードが落ちて戦闘の時間もそれだけ短くなる。プレイ料金は、3プレイで200円。2000点以上になるとゲーム時間が延長される。
飛行音、爆発音及び機銃音の効果的な音響に加えて本物そっくりの計器盤を配した操縦室を思わせる正面のパネルは、ゲームのムードをさらに高め、たちまち人気機種となるだろう。

〈仕　様〉
サイズ：幅630㎜/高さ1600㎜/奥行805㎜
重量95㎏
電気関係：130W
〈お問合せ先〉　㈱タイトー
本　社　東京都千代田区平河町2－5－3
タイトービル
☎03（264）8611（代表）〒102

第十五回 理事会開催

全日本遊園協会第十五回理事会が、一月二十三日午後二時五十分より、大阪の三精輸送機㈱会議室で開かれた。主な議案と決定事項は次の通り。

昭和五十年度「収支計算書」「貸借対照表」報告

標記事項につき事務局より、説明があった。

年会費等未収金の内容について真剣な審議が行なわれ、会費等未収については定款第九条に定めがあるが、重ねて文書をもって納入の手続きをとり、万止むを得ない場合は、退会届を提出させることに決議された。

昭和五十一年度収支予算案

専務理事の説明の後、前年度収支決算額を参考に活発な質疑応答論議がなされ、次の事項を修正の上予算案が可決された。

1、支出の部、繰越剰余金はそのまま繰越として極力支出財源を削減して均衡を保つこと。

2、会費、部会費については前年の実績を勘案して確実な収入額を算定する。

3、AMショー収入を前年実績通りに見込む。

4、予備費を削減する。

昭和五十一年度事業計画案

協会の体質強化に重点がおかれ次の点を促進することを前提に事業計画案は可決された。

1、協会の法人化を促進する。

2、各部会活動の推進

① 遊園地部会活動については「遊園地オーナーとの連繫を保ち、共通の目的達成のために協力しあう。」

以上の骨子に基づき新たに部会活動を明示する。

② 遊園地経営および委託経営で大型遊戯機械を設置しているところの遊園地部会への入会促進。

3、各部会への入会促進

・
・
・

この他、電気用品取締法関係法令の通産省よりの一部改正案をAM部会の調査研究委員会で協議し回答することになった。また、オーストリアで、二年ごとに開かれるINCOMATというコインマシンショーより協会へ出展の要請があり、関係部会員へ連絡することになった。

新入会員

■**株式会社大阪テント**
代表取締役・友永 勝
住所・大阪市淀川区三津屋中一丁目一—二五 〒五三二
電話・〇六(三〇九)八五八一
業種・各種テント、カバー製造
(遊園施設部会員)

退会

○日娯エンジニアリング株式会社

'76の風雲児達!! 「君が欲しい」でデビュー

"風間ひろしとメロディー・クイーン"

76年の歌謡界の動向を占う意味で、各関係紙ではいろんな事が言われている。やれ演歌だの、やれフォークだの、やれニュー・ミュージックだのと………。しかし、もともと音楽はひとつ、そういえばそれまでかもしれないが、今日のようにジャングル媒体がこう身近にあると、音楽に耳を傾けるよりも、耳もとを通り過ぎて行く方が多いのではなかろうか。それ故に今の流行歌に必要、且つ重要視されるのは曲のアレンジ(編曲)の醍醐味ではないだろうか。海外からのポピュラー音楽導入が年々ふえるにつれ、我日本の音楽市場におのずとその影響多大なることは勿論、これからの歌謡曲の流れに少なからずと何らかの変化をもたらすこと必至であろう。そういう意味で76年の歌謡曲の動きは、厳しく多難な一年になりそうである。

さて話は変わるが、厳しく多難な一年の早や二カ月が過ぎ、いよいよ新人歌手の台頭が目白押しで出現して来ている。今年もソロシンガーの台頭が目立っているが、どうして小生いつも思うことだが、どうしてコーラスグループの誕生が少ないのか、又寿命が短いのか首をひねることしば〳〵である。現在活躍しているグループを挙げても、その数は知れている。やはり、音楽的時流が従来の演歌、そしてポピュラー部門等のパターンから大きく変化しているところに原因があるのだろうか………。

"風間ひろしとメロディー・クイーン"やはりコーラスグループとして、二月十日キャニオンレコードからデビューした新人諸君である。総勢七名と云う所帯であるが、何よりも平均年齢二十才という若さあふれるこのグループの特徴は、彼ら一人一人が従来のグループには見られないパーソナリティーであることと、オーソリティーな可能性を秘めていることである。それは演奏に於けるテクニックは勿論のこと、ボーカル、そしてコーラスという側面まで彼らの神経の細かさがあらわれている点で十分伺われる。そのデビュー曲「君が欲しい」(中谷純平・作詞、藤本卓也・作編曲)は、最初ポップス的感じで耳に飛び込んでくるが、後半からは演歌の雰囲気満点の構成で仕上っている。また、メロディー・ラインがノスタルジックな感じで流れているのも、今迄の曲には少なかっただけに、この歌を盛り上げている一つの特徴である。そして、新しいメロディー・パターンでもある。

'76年の幕はすでに切って落されているが、この新人グループに寄せる期待は、小生ばかりではないだろう………。

(㈱タイトーレコード室岡田憲幸)

ハンモック

スペイン

ふうさんのヨーロッパ漫遊記

パリを真夜中に出発して、スペインのマドリドへ向かう。スペインは憧れの国であった。憧れのものに近づくためには、何事につけ困難が横たわっているらしく、予約席を取るのが一苦労だった。普段ならユーレイルパスを持っているので、そのまま乗り込めば良いのだが、折悪く復活祭に入っていたため、列車は混むはずだった。その時の苦労話は、またフランス人の悪口を並べなければならないので省略するとして、とにかく深夜の急行に乗ってパリを離れた訳である。最初の汽車の旅だったので心細いこと限りない。コンパートメントには、我々の他にニューヨークから来たおっさんが一人。このおっさんが良い人で、ずいぶん助かった。旅行のこつを懇切丁寧に教えてくれたのである。毎年のようにヨーロッパ旅行をしているらしい。

イルンで乗り替えスペインが誇る特急タルゴに。この車中でもアメリカ人と知り合った。カリフォルニア大学の学生夫妻である。二人ともギリシャ彫刻のような美形で、小生達はしばし見とれたものだ。もっとも見る相手はそれぞれ違っていただろうが、話し始めたきっかけは、荷物である。タルゴはデッキの棚に手荷物を置くようになっているのだが、最初の停車駅で、二人の亭主（片やギリシャ彫刻風、片や極めて日本人的特質を持つ）が同時に身を乗り出して荷物の所在を確かめたのだ。

「荷物を心配しているんだろう。」

「そう、スペインは物騒だと聞いたからね。」

それから互いの国を名乗り、旅行の目的を言い合い、

「うちのカミさんの姉はアメリカに住んでいるんだよ。」

「そうか、そいつはすばらしい。」

「彼女もカリフォルニアに行ったことがある。俺もそのうち行きたい。」

「ぜひ来てくれ。」

そこで彼、スコット氏は手帳を取り出し何やらメモをしている。手渡されて驚いた。彼らの住所と電話番号だったのである。この辺がいかにもアメリカ的で、好きなところだ。スコットは空手に興味を持っているという。空手とカンフーの違い、ブルース・リーの技などについて、亭主二人身を乗り出して話し始めると、カミさん連は肩をすくめて苦笑いといった状態ですっかり仲良くなってしまった。彼らを見ていて学んだことがある。彼らはパン、ハム、果物、水といった食料をたんまり携帯しているのだ。レストランや汽車の食堂を使うのと、そうするのとでは費用が桁が違うくらい変ってくるのである。我々もそれ以後は見習うことにした。まず街に着くと最初に市場を探し、食糧を買い込む。基本的な食糧は驚くほど安いのだ。パン、ハム、オレンジ、ワイン、これだけあると十分一食はまかなえた。しかし、あまりそれが続くとどういうわけか不機嫌になってくる。喧嘩を売りたい心境になるとレストランに入ることにした。これも旅行の知恵である。

フランスからピレネーを越えてスペインに入った途端に、景色が一変する。単なる形容だけではなく、豊穣な緑野が、赤茶けた荒野に変るのだ。のびのびと枝を張った木が、ひねこびた灌木に変わる。

マドリド、スペイン第一の都市さえパリに比べると、何ともみすぼらしい限りなのだ。ちょうど風景の違いみたいに、その対比は際立っている。特に建物、それからショーウインドウのセンスの悪さ、中味の貧弱さは気落ちさえ感じるほどだった。

さてスペイン人。男は、大江健三郎流にいうと、裏通りでナイフを使わせたら、さぞうまかろうという感じ。つまり人相が悪い。女はずんぐりむっくりで、くどすぎる顔立ちだ。これまたがっかりした。そのかわり、子供は本当に天使みたいにかわいい。そのかわいらしさが成長すると、くどくなってしまうらしいのである。

我々がとったホテルは、中流のなかなか感じの良いものだったが、その受け付けに、いるのだ。裏通りのナイフが。よほどそのまま帰ろうかと思った。しかし笑うと、けっこうかわいい感じになる。見慣れてくれば、どうということはなくなった。

カルロス新国王（当時は皇太子）が空手三段とかで、スペインでも空手熱は大したものらしかった。夜マジョール広場に散歩に行くと、人相の悪いあんちゃんが三人、真剣な顔つきで練習しているのにぶつかった。この広場の周辺には、屋台に毛が生えた位の飲み屋が軒を並べている。酒も、皿に入れて並べてあるつまみも驚くほど安いという。物価の安さ、これはスペインの有難さだ。気の張らない街で（パリでは街を歩いているだけで肩が凝ってくるのである）安い飲み物、食べ物を漁っていると、しだいになじみ、良さがわかってくる。深夜を過ぎても通りは人の群がどっとどっとと通って行く。甲高い話し声が陽気に響く。スペイン語は、何となく下町のべらんめえ調に聞こえるから面白い。屈託なさそうに口笛など吹いている娼婦達。タブラオでスペインワインを飲みながらフラメンコを楽しみ、さすがに踊り子達はスリムなスタイルをしているなどと感心しているうちに、一介の旅行者でもスペインの風潮に染まってゆくのである。

太陽が照り、おいしい食事と酒があれば、あとは何が必要だというのだ。陽気に歌って過ごしましょ。夜は長い。

一日、トレドへ行った。中世の石の街がそっくり残っているトレド。ロバに積んだ陶器売りが歩く街。そしてエル・グレコの街。トレドについてはとても残りの頁で語りつくせない。

帰りの列車で、愉快なことがあった。隣りのボックスに、五人のスペイン娘がいたのである。四人がけに五人坐り、そのにぎやかなこと陽気なこと。歌いまくり、飲みまくり食べまくり、その合い間のゲラゲラ笑い。まるでパチンコ屋を三軒ばかりはしごしたような気分になった。車内のあちらこちらから、弥次と掛け声があがる。娘達は笑いころげて、我々のほうをうかがう。思わず吹き出すと、もう頬を紅潮させ、涙を流さんばかりに笑う。

向いの席に興味をひかれたカップルがいた。男はイギリス人だろうか。女はアリアン人種の美点を皆兼ね揃えたようなおそらくインド人だろう。そもそものなれそめを聞いてみたくて仕方がなかったのだが、風邪気味の妻君をいたわって、彼らはついに話しかけるきっかけを作ってくれなかった。

マドリドにある王宮は、すさまじい所である。ガイドに引卒されて、各部屋をほんの一分ばかり見てまわるのだが、何とそれが二時間余り続くのである。各部屋はおよそ世界中から集められた美術品と、それぞれの趣向を凝らしたインテリアが施されている。その豪華なこと豊富なこと、ゴヤのタピスリーが現われても、何の感動も覚えないほどであった。年配の観光客が、「トウ・マッチ」といいつつ顎を出す。ちょっとした遠足だ。貧しいスペイン。すべての富が集中したような王宮。その対比はまことに印象的だった。日本製という屏風もあった。若い美人のガイドが「これは日本から来ました」と言いつつ小生の顔を見てにっこり。まわりの人が皆小生のほうを振り返る。どうして俺はいつでも日本人としか見られないのだろうか。

スペインについては書きたいことがまだたくさんある。バレンシアのことも、バルセロナのことも。マドリドだけでも、闘牛のこと、そして何よりプラド美術館のこと。グレコが描くような雲のこと。座布団の料金をごまかそうとしたおっさんのこと。闘牛場へ行くとき世話になっただサクラ・フィルムに勤めていたという何人だか見当がつかない外人夫婦のこと。時計を比べあったシチズンファンのおじさんのこと。etc。

いつかまた、スペインについて話させて下さい。シェリーでも飲みながら。

（中藤保則）

ATE開催さる

一月二十七日～二十九日 ロンドン・アレキサンドラ・パレスで

世界的に有名なアミューズメントマシンの展示会「ATE」が、今年も盛況のうちに三日間の会期を終えた。この種のショーは、日本で知られているだけでもかなりあるが、ATEは、アメリカのMOA、日本のJAAと並んで最も規模が大きく、知名度も高いものである。

これらのショーを毎年視察され、最近も昨年秋のMOA、そして今春のATEと二つのショーを視察された真鍋勝紀氏（全日本遊園協会理事、株式会社シグマ社長）に、その印象を語っていただいた。

「ショー自体は大変盛況だった。全体的な印象としては、MOAのような新技術に対する熱意は感じられず、日本のマーケットにとって、これはと思えるようなものは見当らなかった。

その中で多少目をひいたのは、ビデオゲームが増えたということ、クラブマシン（ペイアウトマシン）に、従来からあるアップライト式のものが相変らず出展されていたこと、日本でメダルゲームとして使われている機種に、特定のホールに入ると五枚程度のボーナスがつくフィーチャーが加えられていたことなどである。しかし、ゲームとしての投機性にはあまり変化がなく、魅力を感じなかった。

ちょっと気になったのは、イタリアのメーカーが、フリッパーや四百マイル—フォーミュラXのコンパクト版といえようか—などを展示していたことである。大じた技術ではないが、器用にこなしていると思えた。

かつては、スペインのメーカーが、大型の乗り物を出していて、非常に目についたのだが、今年は気にならなかった。

ビデオでは、チェリーグループ—アタリ社の代理店—がタンクの八人用、スタント・サイクル等を出し、ビデオゲームがマスゲーム化し、車—オートー飛行機というようなバリエーション化の傾向を

あらわしていた。

キディライド（子供用乗り物）のデザインには、大いに見るべきものがあった。あの色・形等は、日本のメーカーも学ぶべき点がたくさんあると思えた。

日本からの視察は十数人程度だった。買いに、ではなく、売りに行ったという傾向が強くなったようだ。日本製品の展示も一段と多くなり、ブースを得てタイトーがスピードレース・デラックス、ウェスタンガン、ガンスモーク、マンイーターなどブラウン管ものを中心に、コンピューターフォトなども展示していた。

エージェント経由では、セガがバレットマーク、モトチャンプなど、フジ・エンターが、スピードレース、神風など、さとみがアレンジボール、任天堂がワイルドガンマン、JOBがラッキーフラッグなどを展示し、かなりの人気を集めていたようだった。商談の成立もけっこうあったと思う。

その後の報道では、出展社が主催者にクレームをつけたという。トレード・オンリー（業者のみ）のはずなのに誰でも入場させてしまい、満足に商談や説明ができなかったり、一時間もかけて一所懸命説明した結果、相手が競争相手の会社員だったりしたということである。日本でもある程度実施するようになったが、MOAのように、明確な標示を全部のお客さんにつけてもらうようにすべきだろう。

毎年のことだが、関連商品が豊富に出展されているのは、良いことだし、見ていて非常に楽しい。今年も、たとえばハンディな宣伝フィルム・スライド映写機など、楽しいものが多かった。

パーティは行なわれたが、MOAのようなゼミナールなどはなかった。その点は両者の性格の相違だろう。」

IMAコイン・マシン・ショー 出展申し込み盛ん
—西ドイツ

IMAコイン・マシン・ショウが、三月十七日から十九日の三日間、西ドイツ、ベルリン市の有名なラジオ塔構内で開かれる。

ショー会場は、二千百平方メートルの広さがあるが、すでに、隅から隅まで出展契約が成立し、なお、申し込みに応じきれない状態にある。よって、現在、ショー組

織委員が、隣接の建物も会場として使用できるよう交渉中であるという。

メートル法実施を始めたカナダ

メートル法が全世界に採用・実施されるのは、さほど遠いことではないと思われるが、カナダでも、まず、進歩的な缶詰業者によって、缶詰の内容表示がグラムで行なわれ始めた。また、今年早々から、自動車のスピードメーターが、マイル表示を廃止して、キロで表示されている。そして道路標識は、来年末までにすべてキロ表示になる予定である。

業界スポット

東亜自動電機製作所　江見社長
"当業界と電子業界との接点について"講演

㈱東亜自動電機製作所（本社・大阪市浪速区広田町）の江見一男社長は、このほど開かれた「近畿電子部品共同組合」の例会で、アミューズメント産業界と電子業界の接点についての講演を行なった。

江見氏は、当業界の歴史や背景を述べた後、昨年十月の「アミューズメントマシンショー」で出展された遊戯機械の多くに電子回路が応用されていたことを例に、今後も需要が増え続けること、またそれに伴って電子業界との関係が深まって行くことを述べた。

また、同社の代理店である東亜無線電機㈱では、現在のメインである通信機販売部門に加え、新に電子機器製品の取扱いを増大して電子機器営業部を新設し、業務の拡充をはかると共に、新店舗もオープンした。

事務所移転

株式会社東京AVライブラリー（代表取締役・矢野将蔵氏）の本社事務所が、二月から左記の通り移転した。

㈱東京AVライブラリー
住所・東京都中央区銀座七－十四－十六　銀座太陽ビル五F　〒一〇四
電話番号・〇三－五四二－八九三七

・・・

玉福産業株式会社（代表取締役・橋本頼松氏）は、業務の拡張に伴い現在の本社事務所が手狭になったため、二月から左記の通り移転した。

玉福産業㈱
住所・京都市伏見区津知橋町三七二－八　〒六一二
電話番号・〇七五－六二二－七三二一

編集後記

◆年頭からデノミの噂さが流れ週刊誌ではその特集を行ない、ひょっとしたら来年あたり、デノミが実施されるのではないか？という不安にかられる。

◆そういえば、このところ公共料金がのき並みに上昇している。その足並みが揃ったところで、ドカンと発表するのではないか？

その率は百分の一とも千分の一ともいわれているが、どんな形にせよ、われわれ業界にとって大きな混乱があることが予想できる。

◆まず硬貨の問題。百円が一円になる場合、その一円硬貨の大きさ、また十円が十銭になったときそれぞれのサイズによって、娯楽機械のコインセレクターを大幅に改良しなければならない。

◆われわれは、こうしたニュースをいち早くキャッチして、その対策を講じなければならない。

◆三月は全国遊園地のオープン今年こそは長い間の低迷から脱出して、活気のある娯楽産業界への期待したい。

これは、消費者景気の上昇によって解決できるもの。政府の皆さん。もたもた政治から早く抜け出してスカッとした景気対策を打ち出して下さい。

（T・M）

全日本遊園協会刊行
「アミューズメント産業」第五〇号（三月号）
発行人　山本　昇
住所　東京都渋谷区渋谷三丁目六－十八（荻津ビル四階）
☎03－407－八七一一（代表）
編集　協会編集委員会
制作　日本出版企画制作㈱
住所　大阪市北区木幡町四五（アドビル）
☎06－314－一四五八・九
発行日　昭和51年2月28日
購読料　一部　五百円（送料込）

TIME 80の改定版　今年の本命はこれだ！

STAKES RACE

ステークス・レース

UNIVERSAL

●遊び方

・パチンコ・タイプの二頭立てダービーゲームです。
・入賞口に入るたびにプレーヤーの馬が進み、タイマー役のペースメーカー馬が、競争して進みます。
・ペースメーカーの馬がゴールに入るまで、球は連発出来ます。
・プレーヤーの馬が先にゴールインすると、景品が出ます。

●特　徴

・10円・20円・30円の投入コインの調整が可能です。
・プレーヤーの馬が中間地点と後半のダッシュ地点との二箇所で、ペースメーカーの馬の進み方が早くなる様に、自動的にコントロールされ、きわどくゲームが終了します。

●仕　様

サイズ：高サ1830mm　幅650mm　奥行470mm
重　量：70kg
消費電力：100V・50／60Hz・45W

▽91—9069

業界待望の新製品　登場

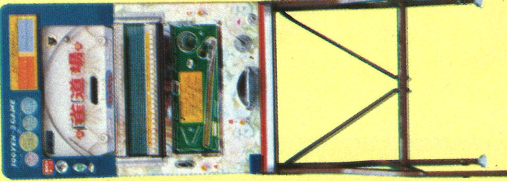
雀道場301

仕様

●高さ……………1,660mm
●巾……………565mm
●奥行……………450mm

100円硬貨を直接使用し3ゲームできます。

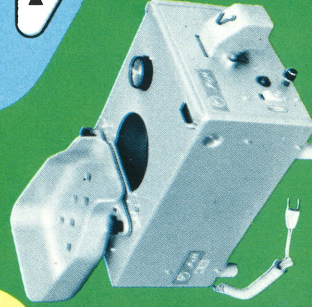
電気は不用ですから故障皆無です。

スペースを必要としません。60cm×60cmあればゲームができます。

ひとときのいこいに彼女とのデートの待合せに、お一人で麻雀が楽しめて、麻雀の腕だめしが出来ます。
あなたの麻雀の実力はどれ位でしょうか
麻雀の知らない方には麻雀を覚えるための絶好のチャンスです。ホテル、レストラン、ドライブイン、遊園地、スナック、雀荘、サウナ、ガソリンスタンド、ゴルフ練習場、学生寮、etc。
若い人達の集まる場所に最高のゲーム機です。
ぜひ、あなたのお店に１台いかがですか。

チャレンジャー

仕様

●高さ……………1,455mm
●巾……………580mm
●奥行……………450mm
●電力………40W　100V

10円で遊べる新鋭マシンです。

▶画期的な新型マシンが登場しました。
▶子供用ゲーム機として、今大流行のチャレンジャーは、ゲームセンターや市場、お菓子屋店頭などの単品ロケーションなどに最適です。
▶10円を入れて、点数が上るメダルが出てきます。そのメダルを用いてまた遊ぶことができる新しい方式のマシンです。

●関西・沖縄地区総発売元
●㈱ベンドジャパン
大阪市浪速区水崎町18番地
電話（06）633-8296㈹

コイン硬貨両用計算機

DEVELOPER OF AMUSEMENT

明日の遊園娯楽機械を開発する!!

ピエロ Ⅰ

※写真はピエロです。

ピエロⅠは10円硬貨投入口付です。

〈仕様〉
全高……1,415m/m
全幅……500m/m
奥行……240m/m
重量……44kg
〒91－11723

このたび多年の経験と、技術を生かして全国の50ヵ所以上のロケ地で3ヵ月間に渡り、実証され、大型ロケからシングルロケまで巾広い層に信頼されるアーケードマシンが完成しました。
今後さらに人気が沸騰する事が考えられ、設置された時は採算的にも多大の成果が期待されます。
今後もオペレーターサイドのアイデア、意見、要望を100%取り入れ全国ロケ地で性能・売上成績を調査し日本中のオペレーターの皆さんに喜ばれるマシンを発売致します。御期待下さい。

《機構》

1 絵看板のボールがランプにより表示され高速回転します。この時同時にピイピイ……と電子音が連続して鳴ります。

2 回転して止ったランプの所が“当り„になり、その数の掛けた倍数がペイアウトされます。

3 ②～㉚の掛数は1カ所4枚まで、最高全部で1ゲームに24枚まで掛けられます。尚最高ペイアウトは120枚です。

4 IC基盤破損防止装置及び、電子ライター等による不正使用防止装置付。

5 メダルサイズは25セント(24.5m/m)オプションで5セント(21.2m/m)もあります。

6 10円硬貨1枚で1ゲーム。メダル1枚で1ゲーム。ペイアウトはメダルが出ます。

《特徴》

1 マシン心臓部はIC基盤使用により、故障部品及び稼動部等の消耗が、ごくわずかです、又、メカ技術のない人でもマシン内部の一枚の基盤交換で簡単に済みます。

2 マシンの操作はプレヤーが各コーナー選定と掛数によりペイアウト率は変り、頭脳的なプレーが出来、売上は最高です。又比較的②④等のコーナーは良く当り、始めてメダルゲームをするプレヤーに最高にうけます。

3 オペレーターサイドでは上記のペイアウト率はコントロールボリューム0～10まで調整ができ、この時のペイアウト率は65～83%までコントロールでき、もう1カ所別に最高ペイアウト㉚のコーナーはペイアウト筒が一杯の時しか当らない様に装置してあります。
但し、この時当る様にする場合はSWをONにすればペイアウト筒が一杯でなくても、当りが出ます。

レジャック株式会社
DEVELOPER OF AMUSEMENT
WHOLESALER OF MACHINERY FOR AMUSEMENT

大阪市淀川区西中島5丁目11番10号 新大阪丸善ビル9階 TEL06(305)1331㈹

DEVELOPER OF AMUSMENT

トライアンフⅡ

仕様
- 全高950m/m 全長1,860m/m 全幅1,290m/m
- 使用電力75W 50/60Hz
- 〒91－11723

《機構》

1 絵看板に表示された自動車のランプが二カ所のコーナーで回転します。この時同時にカセットによりエンジン走行音が鳴ります。

2 回転する二カ所の自動車コースは15の組合せにより“当り”が出ます。但しOUTは二カ所あります。

3 メダルは1枚で1カ所の押しボタンを選定し1ゲーム15カ所まで選定出来ます。

4 選定したナンバーが当ればODDSが表示され、10、20、30、40、150のいずれかが確定され、さらにTRY(オレンジ又はグリーン)の押しボタンを押して当ればODDSの表示された倍数のメダルがペイアウトされ、TRYをしない場合は、自動的に最初のODDSの枚数がペアウトされます。
尚、赤押しボタン [1－1] [2－2] [3－3] [4－4] [5－5] はODDSの表示された倍数のメダルがペイアウトされ、この時TRYをして当ればさらに倍数のメダルがペイアウトされます。

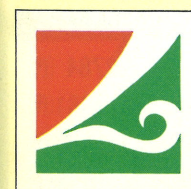
5 メダル投入とレース中の表示がされ、レース中にメダルを投入してもメダルはプレーヤーへキャンセルされます。

《特徴》

1 マシン心臓部はIC基盤使用により、故障部品及び稼動部等の消耗がごくわずかです。又、メカ技術のない人でもマシン内部の一枚の基盤交換で簡単に済みます。

2 メダル投入タイム、回転ランプタイムいずれもボリュームによりコントロール出来ます。

3 1人～6人まで同時にゲーム出来ODDSの表示は各コーナー別々に出ます。

4 オペレーターサイドではペイアウト率は50～70%までコントロール出来、もう1ケ所に、最高ペイアウト150のコーナーはペイアウト筒が一杯の時しか当らない様に装置してあります。この150のペイアウトはSWをONにすれば150が当る場合あり、SWをOFFにすれば完全に150は当りません。
但し選定したナンバーが当りでない時のみODDSに150の表示ランプが点灯します。

レジャック株式会社
DEVELOPER OF AMUSEMENT
WHOLESALER OF MACHINERY FOR AMUSEMENT

●名パイロットのアストロファイター

●氷壁をすべるフライングボブ

●ファンタジックなメリーゴーランド

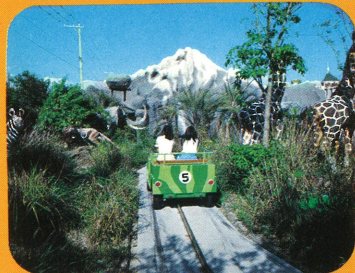
●ロマンスを生むフラワーカップ

●スリルとスピードのジェットコースター

●動く花びら　大観覧車

●涼しさいっぱいの急流スベリ

●アフリカ大冒険　サハリ

MEISHO

あらゆる遊園機械とレジャー機器の綜合コンサルタント
明昌は全国ネットでサービスいたします
御用の節は最寄の営業所・支店へ御一報ください

●世界に伸びる明昌の遊園機械
（アフリカ・タンザニア共和国ウフルパーク）

各種（遊園機械・特殊機械）企画・設計・製作・施工・販売・直営・輸出入

明昌特殊産業株式会社

●本　　社　大阪市福島区海老江下7丁目19－9　TEL　大阪　06　(458)　3557(代)
●茨木工場　茨木市大字耳原464　TEL　茨木　0726　(27)　3713(代)
●九州工場　佐賀県三養基郡基山町大字小倉字高下409-14　TEL　基山　094292　3615(代)
●支　　店　東京都千代田区神田和泉町1の5　TEL　東京　03　(862)　7821(代)
北九州市小倉北区木町1の5の18　TEL　北九州　093　(581)　2918(代)
札幌　011 (661) 5122・名古屋　052 (481) 1561・広島　0822 (89)　4336

ニチゴの電動のりもの

シーソーライド まんがシリーズNo.2

NICHIGO'S COIN OPERATED KIDDIE-RIDES, SEESAW SERIES

シンドバットの冒険

AN ADVENTURE OF SINDIBAD

No.5503
シンドバットの冒険
©日本アニメ企画

低床式
意匠登録出願中

仕様(SPECIFICATIONS)

巾 (WIDTH)	950m/m
奥行(DEPTH)	720m/m
高さ(HEIGHT)	1500m/m
重量(WEIGHT)	60kgs
動き(MOVEMENT)	
上下20°(UP/DOWN)	

版権マークは全商品に貼ってあります。版権マークのない商品は著作権に触れ告訴されます。
本商品は国内用につき、輸出される場合は必ずその旨をご一報下さい。輸出用版権処理をいたします。

日本娯楽機株式会社　東京都港区南青山2－22－4　〒107　TEL　03 (402)　7311　(代表)

日娯エンジニアリング株式会社　東京都港区南青山2－22－4　〒107　TEL　03 (403)　8861　(代表)